



PROFILE

朝日信用金庫の現況

2026

with Passion



コーポレートスローガン

街の鼓動に敏感です。

私たちは、地域金融機関として
絶えず地域の動きに耳を澄ましなが
豊かで活力ある街づくりを考え、
活動しています。
これからも、地域で最も必要とされ、
最も信頼される金融機関となるよう
地域の皆さまとともに発展していくことを
目指します。

企業理念

私たち朝日信用金庫は、
地域社会の発展と
お客さまの幸せに貢献するため、
いつも明るく前向きに行(考)動します。

CONTENTS

コーポレートスローガン・企業理念	01
ごあいさつ	02
当期の業績について	03
地域密着型金融への取り組み	06
SDGs達成に向けた取り組み	10
1年のあゆみ	14
朝日信用金庫の経営体制	15
朝日信用金庫の概要	24
業務内容	25
店舗一覧	29

※本資料の計数は単位未満を切り捨てて表示しておりますので、
表やグラフの合計が一致しない場合があります。

ごあいさつ

平素より朝日信用金庫をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。
本年も、皆さまに朝日信用金庫についてのご理解を一層深めていただくため、ディスクロージャー誌「PROFILE 2026」を作成いたしました。当金庫の経営方針や最近の業績に加え、地域密着型金融の取り組みなどをまとめておりますので、ご高覧のうえ、ご理解を賜れば幸いに存じます。

さて、令和7年度の我が国経済は、物価高の進行や海外要因による原材料不足等マイナス要素はあったものの、高い賃上げ率を背景に、個人消費が下支えされたことや、企業によるDXを中心とした設備投資の継続により、緩やかな回復基調となりました。

このような金融経済環境のもと、当金庫は、地域の中小企業に対する迅速・円滑な資金供給や、様々なお客さまの課題解決につながるソリューションの提供等に努めてまいりました。具体的には、モニタリングや事業性評価シートの作成により、お取引先が抱える課題の把握に取り組み、専門部署による個別相談を数多く積み重ねてまいりました。

一方、地域内の未取引先への訪問活動を積極的に推進し、地域での存在感を一層高める活動にも力を尽くしてまいりました。

そうした営業活動の結果、貸出金の期末残高は前年度対比502億円の増加となりました。預金残高については、預金から投資へのシフトがあり前年度対比251億円の減少となったものの、預かり資産残高は前年度対比250億円増加いたしました。収益面では、将来的な経営基盤拡充を目的に新たなグループ引当を導入したことから当期純利益は前年度対比15億円の減少となりましたが、業務純益では増益を果たすことができました。また、保有有価証券の評価損益においては151億円の含み益が確保されております。

信用金庫としての本分と地元の皆さまへの感謝の心を忘れずに、地域社会との共存・共栄が最も重要であるという企業理念のもと、「親身で頼りになる金融機関」を目指すとともに、一層経営体質の強化に努め、持続可能な地域社会の実現に尽力してまいります。

今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和8年7月

理事長 **伊藤 康博**



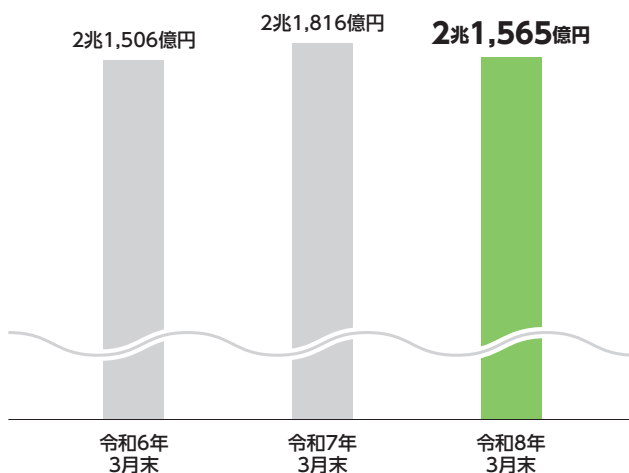
当期の業績について 令和7年度事業の概況

令和7年度においても、信用金庫としての社会的使命を自覚しつつ、地域から真に必要とされる金融機関を目指し、以下6つの重点項目を掲げて取り組んでまいりました。

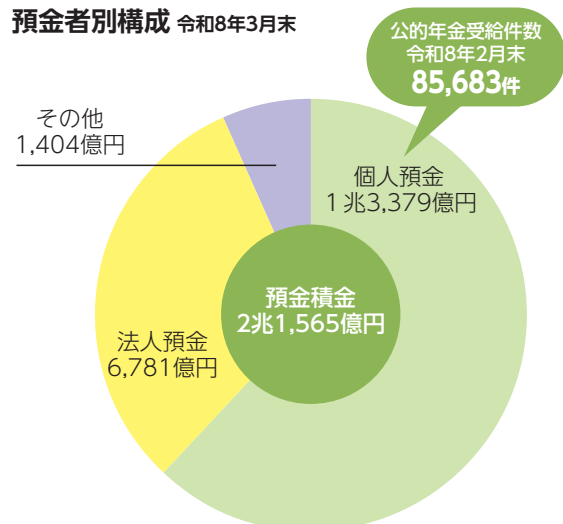
- ① お取引先中小企業等の資金繰りをはじめとした悩みや不安に共に向き合う活動への注力
- ② 経営基盤の強化（時代に相応しい業務運営体制の確立・定着）
- ③ SDGsに取り組み、より良い地域環境づくりに貢献
- ④ 人材の育成と働きがいのある職場づくり
- ⑤ マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策（AML/CFT）、法令遵守態勢の強化
- ⑥ 利用者保護やフィデューシャリー・デューティーを重視したお客さま本位の業務運営

預金積金の状況

預金積金の推移

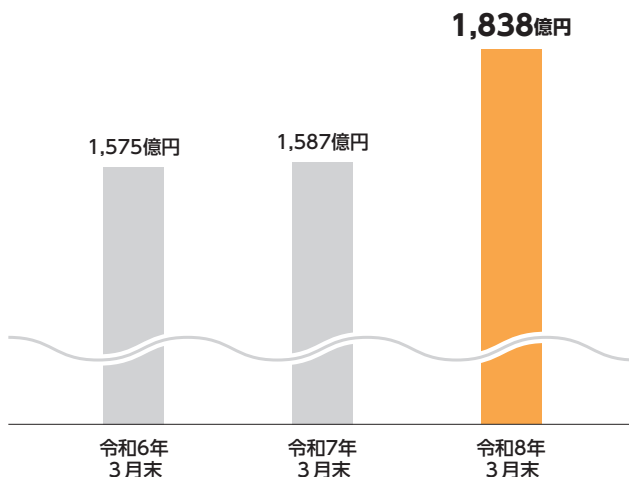


預金者別構成 令和8年3月末

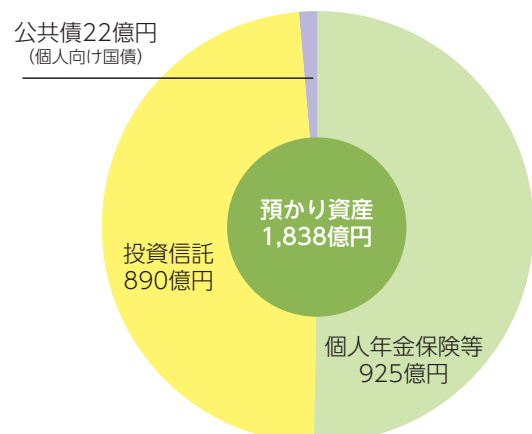


預かり資産の状況

預かり資産残高の推移

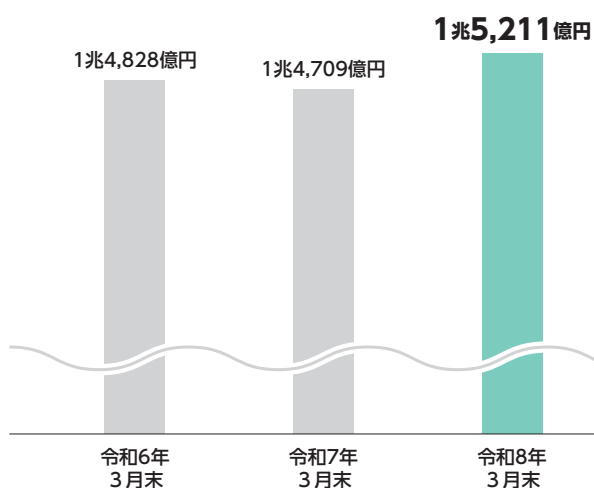


預かり資産の内訳 令和8年3月末

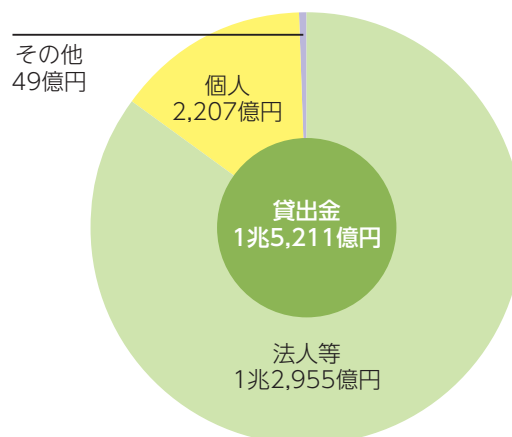


貸出金の状況

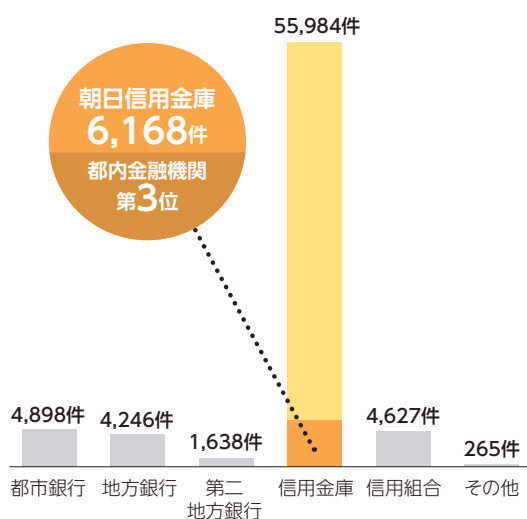
貸出金残高の推移



貸出金構成 令和8年3月末

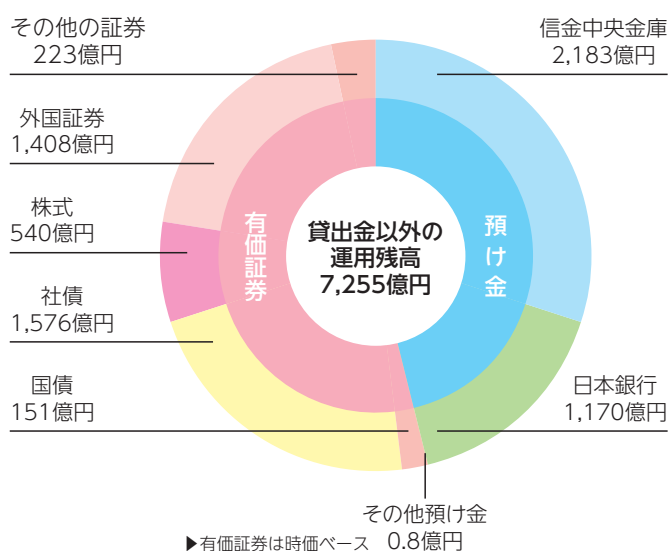


金融機関別保証協会保証承諾状況 (都内) 令和7年度



貸出金以外の運用

預け金・有価証券種類別残高 令和8年3月末



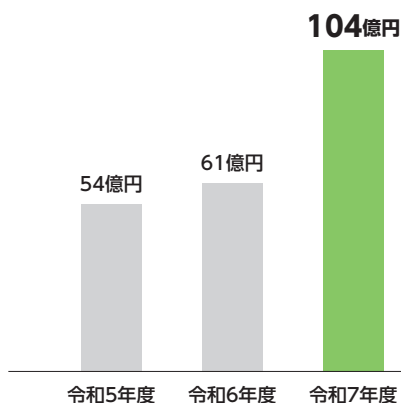
保有有価証券の情報

単位：億円

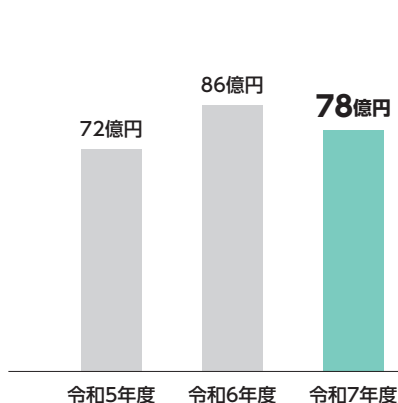
	令和8年3月末		
	取得原価	時 価	評価損益
国債	197	151	△ 46
社債	1,735	1,576	△ 158
株式	175	540	364
外国証券	1,457	1,408	△ 48
その他の証券	183	223	40
合 計	3,749	3,901	151

▶時価は、3月末における市場価格等に基づいています。▶「外国証券」は、外国債券及び外貨建投資信託等です。▶「その他の証券」は、優先出資証券及び投資信託等です。

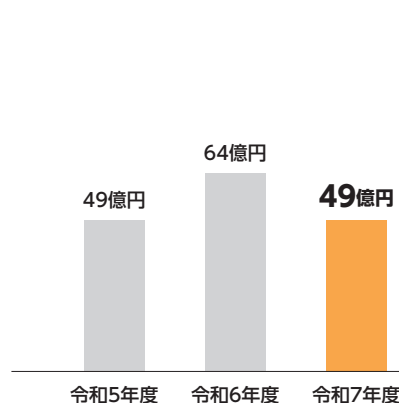
コア業務純益



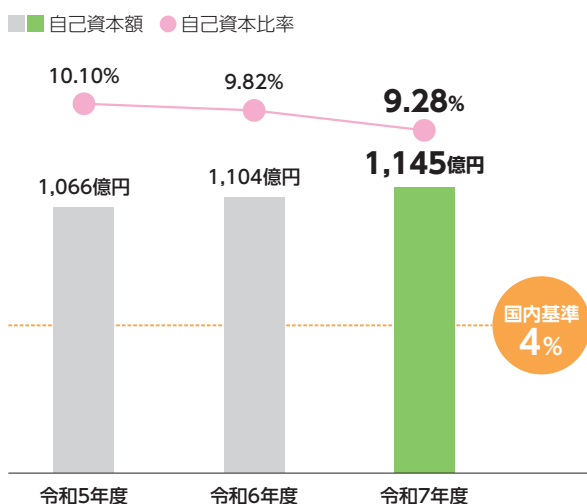
経常利益



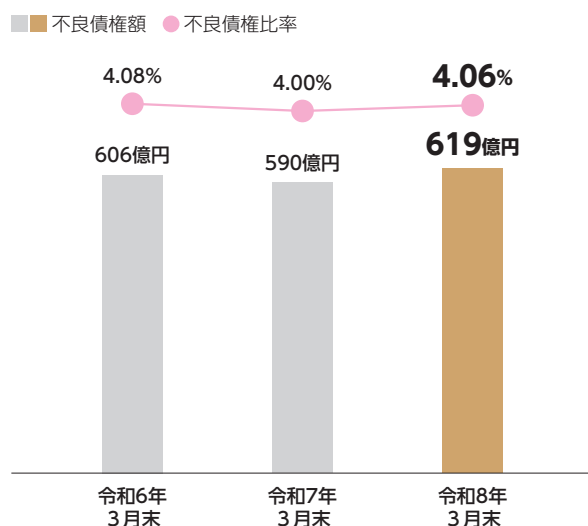
当期純利益の推移



自己資本額・自己資本比率の推移



不良債権の推移(金融再生法による開示)



今後の課題

令和8年度の我が国経済は、実質賃金のプラス化による個人消費の回復や、DX等の設備投資の継続といった内需を中心に底堅い成長が見込まれています。しかしながら、国内の中小事業者においては、人材確保、賃金上昇、原材料の不足や原価高の販売価格への転嫁といった収益に直結する課題に加えて、災害対策やSDGsへの取り組み、業務のDX化、サイバーセキュリティ対応等、数多くの経営課題に直面しています。このように、お取引先の経営課題が山積みとなっている中、当金庫は、以下の活動に全力を挙げて取り組んでまいります。

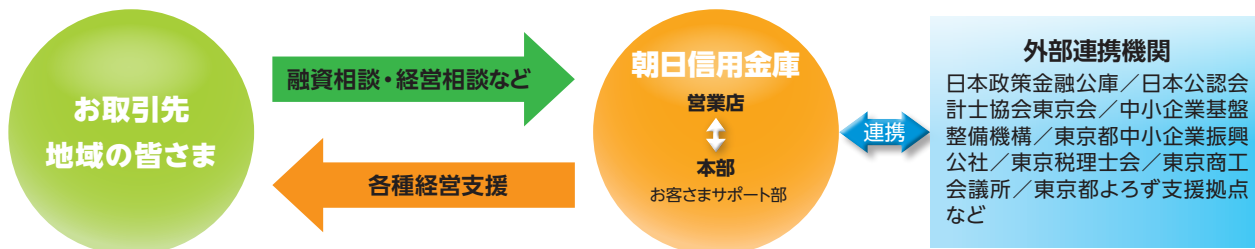
- 信用金庫としての本分を忘れずに「豊かな未来に向かって共に歩むパートナー」を目指します
- 業務改革の継続による生産性の向上、時代に相応しい業務運営体制の確立・定着に取り組めます
- 当金庫としてのSDGsを推進し、より良い地域環境づくりに貢献します
- 人材の育成と働きがいのある職場づくりに努めます
- マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策（AML/CFT）、法令遵守態勢の強化に努めます
- サイバーセキュリティーやBCP対応など各種リスクへの対応強化に努めます
- 顧客保護等管理態勢の一層の充実を図り、お客さま本位の業務運営に努めます



地域密着型金融への取り組み

中小企業の経営改善及び地域活性化のための取り組み状況

当金庫は、地域から真に必要なとされる金融機関になることを目指し、「コンサルティング機能強化」、具体的には「お客さまの課題解決」に重点を置いた活動を展開しています。お取引先それぞれに応じた支援体制・支援内容の充実を図り、課題解決に向け、営業店と本部が一丸となってサポートいたします。また、必要に応じて様々な外部専門機関や地元自治体と連携するなど、質の高い経営支援に取り組んでいます。

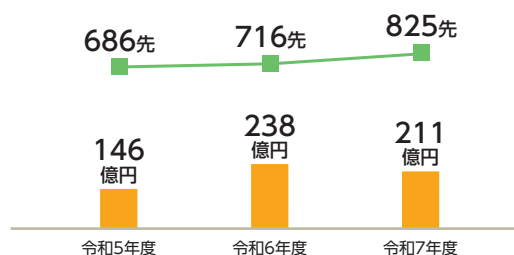


創業期支援

地域の雇用増加や地域内事業の活性化のため、新たに事業を立ち上げる方や創業期の企業の方に対し、お客さまのニーズに合った情報の提供、創業助成金制度の紹介を行っているほか、ご融資にも積極的に対応しています。

・令和7年度「創業支援融資」 825先／211億円

創業支援融資の実績（設立5年以内の事業者向け融資）



●朝日創業塾

創業される方・創業5年未満の方を対象に、台東区・江戸川区と連携し特定創業支援等事業の一環として「朝日創業塾」を平成30年度から開講しています。経営・財務・人材育成・販路開拓などの全4講座を受講し、区より証明書の交付を受けた場合には、区内で会社を設立する場合の登録免許税軽減や信用保証協会の創業関連保証の特例などが受けられます。（令和7年度は全4講座に加え「創業計画書作成支援」講座を希望者のみ追加で実施）

・令和7年度「朝日創業塾」受講者 計60名
 たいとう朝日創業塾（西町ビル）10/9・10/23・11/6・11/20・12/4
 えどがわ朝日創業塾（タワーホール船堀）10/15・10/29・11/12・11/26・12/10



販路拡大支援

お取引先企業の新たなビジネスチャンスを作り出すことを目的に、商談会やセミナーの開催をはじめ、様々な外部機関等と連携しながら地元中小企業の販路拡大をサポートしています。

●朝日ビジネスマッチング「大手バイヤー商談会」

当金庫は、平成27年からお取引先企業とバイヤーを結ぶ完全予約制の「大手バイヤー商談会」を開催しています。令和7年度は、令和8年3月18日に、信金中央金庫 京橋別館において、参加バイヤー17社とお取引先72社の間で96件の商談が行われました。



●海外展開をサポート

令和7年12月から約2カ月間、台東区が主催する「タイ（バンコク）テスト販売」に協力しました。お取引先15社が82商品を出展・販売を行い、12月11・12日には現地バイヤー30社を招いたハイブリッド商談会を開催し、78商談を実施しました。また、台東区共催による「海外展開支援セミナー」を令和8年2月4日に開催。タイの経済・景気動向のほか、東南アジアの基礎知識などの内容に30社31名が参加されました。



経営力強化のサポート

●事業承継支援などのコンサルティングサポート

お取引先が抱える多種多様な相談ニーズにお客さまサポート部の専門スタッフが営業店や外部専門機関などと連携し、個別課題の解決に取り組んでいます。各種補助金の申請や助成金等の活用、事業承継、M&Aなどの課題や、市場動向から事業目標・戦略立案など、様々な面から経営をサポートしています。

・令和7年度相談件数 1,552件（個人97件／法人1,455件）

相談の内訳

相談内容	件数	相談内容	件数
経営支援	377	海外展開	99
各種補助金	298	販路開拓	91
事業承継	231	人材活用	45
相続・贈与	128	資金調達	45
M&A	108	その他	130
合 計		1,552	

●セミナーの開催

当金庫は地域産業活性化のため、事業者の方向けにZoomを利用したWEBセミナーを随時開催しています。令和7年度は、補助金活用や助成金についてのセミナーをはじめ、海外展開、人材確保、商談成約率UPのコツなどをテーマに開催し、846社884名の方が参加されました。



●地元企業の人材採用をサポート

人材を確保したいお取引先企業に、当金庫が業務提携している人材サービス会社や、国の給付金事業である経営人材マッチング支援事業「レビキャリア」をご紹介し、職種や働き方など、お取引先が求める人材の採用を応援しています。特定のスキルを持つ人材をはじめ、若手・中堅層から管理職、外国人材まで、幅広い採用ニーズに対応しています。

●「金融仲介機能のベンチマーク」への取り組み

平成28年9月に金融庁より、金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価する「金融仲介機能のベンチマーク（以下ベンチマーク）」が公表されましたが、当金庫はベンチマークが公表される以前から、地域におけるお客さまのニーズ・課題に応じた融資やソリューション（解決策）等を提供することで金融仲介機能を発揮しています。ベンチマークを効果的に活用していくことで、金融仲介機能の質を一層高め、地域の持続的な成長に貢献してまいります。

●事業性評価に基づいた金融サービスの提供

当金庫では、お取引先企業の財務内容等の過去の実績や担保・保証に必要以上に依存することなく、日々の営業活動を通じてお取引先企業の事業内容や成長性等を適切に評価する事業性評価活動に取り組んでいます。また、お取引先企業の経営課題の解決に向けて最適な金融サービスの提供に努めています。

●経営改善支援等の取組実績

中小企業診断士等の専門スタッフがお取引先企業とともに、外部の支援機関と連携して経営改善、事業再生に向けた取り組みを行っています。

【令和7年度 経営改善支援等の取組実績】

(単位：先数)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組先数 B	⑧のうち期末に 債務者区分が ランクアップした先数 C	⑧のうち期末に 債務者区分が 変化しなかった先数 D	⑧のうち 再生計画を 策定した先数 E	経営改善支援 取組率 B/A	ランクアップ率 C/B	再生計画 策定率 E/B
要注意先	6,082	236	2	221	23	3.9%	0.8%	9.7%
うちその他要注意先	14	0	0	0	0	0.0%	—	—
破綻懸念先	730	67	0	64	1	9.2%	0.0%	1.5%
実質破綻先	82	2	0	1	0	2.4%	—	—
破綻先	19	0	0	0	0	0.0%	—	—
小 計	6,927	305	2	286	24	4.4%	0.7%	7.9%
正常先	13,812	71		55	0	0.5%		0.0%
合 計	20,739	376	2	341	24	1.8%	0.5%	6.4%

(注) ■ 期初債務者数及び債務者区分は令和7年4月初時点まで整理しています。
■ 債務者数、経営改善支援取組先は、事業性と信のある先であり、住宅ローン、消費性ローン等のみの先は含みません。
■ ⑧には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。なお、経営改善支援取組先で期中に完済した債務者は⑧に含めるものの⑧に含めていません。
■ 期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は⑧に含めています。

■ 期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組先」に選定した債務者については（仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても）期初の債務者区分に従って整理しています。
■ 期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。
■ ⑧には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。
■ みなし正常先については正常先の債務者数に計上しています。
■ 「再生計画を策定した先数⑤」＝「中小企業活性化協議会の再生計画策定先」＋「RCCの支援決定先」＋「当金庫の再生計画策定先」

お客さまの利便性向上への取り組み

令和2年より業務改革に取り組み、外部のクラウドサービスの活用や、勘定系を含む内外のデータ活用のほか、様々なデジタル技術を取り入れることで、カスタマーエクスペリエンス（顧客体験）の向上と、当金庫の持続的な成長を重視した経営を目指しています。また、近年はデータが企業の成長に欠かせない要素になってきていることから、令和8年5月より勘定系システムをクラウド化し、安全かつ柔軟にデータを活用できる基盤を構築しました。

●ご来店のお客さまへのサービス・サポート

お客さまとの接点となる営業店窓口でのサービスをさらに充実いたします。

- ・店頭のタブレット端末を利用した「伝票レス・印鑑レス取引」の拡大
- ・店頭でお待たせしない「来店予約サービス」の導入
- ・店頭のテレビ会議システムを利用し、専門知識を持つ本部職員がご相談をサポート
- ・お持ちのスマートフォンに通知が届く「番号発券サービス」を導入
- ・来店前に伝票が作成できる「WEB伝票作成サービス」を導入

●外訪活動のデジタル化

営業係による外訪活動においてもDX化を進めます。

- ・営業係のタブレット端末を利用した「オンライン相談」により、お取引先の課題解決をサポート
- ・営業係による訪問先での「伝票レス・印鑑レス取引」を拡大

●非対面チャネルの充実

平日のご来店が難しいお客さまや、自由度を重視する若年層へのサービスをご提供します。

- ・「朝日スマートアプリ」を利用し、来店不要で完結する取引を拡大
- ・ATMの機能を拡充
- ・「朝日ビジネスポータル」を導入し、お取引企業の利便性向上

●デジタル人材の育成

お客さまのDX化に貢献できるよう、デジタル人材の育成に取り組んでいます。

- ・デジタル技術やDXに関する学びのための環境を整備
- ・ITパスポート資格の推奨（令和8年3月末現在 資格保有職員数332名）



地域やお客さまに対する情報発信

● ディスクロージャー誌



● 中小企業景況調査



● WEBサイト・スマホサイト



朝日中小企業経営情報センター〈ACC〉

ACCは、中小企業の発展を通じ、地域の発展に寄与することを目的に、当金庫が平成8年3月に基本財産5億円を拠出し、設立した財団法人です。ACCでは次の3事業を柱に活動を展開しています。

● 経営者・従業員に対する研修事業

中小企業の経営者、管理者、社員の方向向けの研修講座を中心とした事業です。令和7年度は21講座を開講し、912名の方が受講されました。また、事業後継者や経営幹部の方々を対象にした「次世代マネジメントカレッジ」と、そのOB会「次世代マネジメントクラブ」を11回開講し、延べ252名の方が受講されました。なお、設立以来の累計受講者数は延べ2万7千名を超えています。

令和7年度	開講数
経営者研修（次世代講座を含む）	15講座
管理者研修	3講座
社員研修	3講座
計	21講座



● 企業振興のための助成事業

新製品の研究開発、新分野への進出、環境改善などに積極的に取り組んだ企業へ顕彰・助成を行っています。令和7年度の助成金額は1件あたり10万円、最優秀賞20万円を設けています。17先に190万円、累計では436社に1億8,518万円の助成を行いました。



● 異業種交流事業

異業種交流会の開催・情報提供・企業紹介など異業種ならではの交流を通じて自社の新たな価値を見出さずしていただく事業です。3つの分科会に39社が参加、それぞれの活動をACCがサポートしています。

一般財団法人 朝日中小企業経営情報センター

〒110-0015 東京都台東区東上野1-2-1 朝日信用金庫西町ビル5F
TEL.03-5818-1281 FAX.03-5818-2811 <https://zai-acc.com/>



中小企業経営者のための情報誌「ACC INFORMATION」を年2回発行しています。



SDGs達成に向けた取り組み

当金庫は平成19年度より「朝日のCSR」を経営の柱に掲げ、CSRに重点をおいた地域密着型金融に取り組んでまいりました。「持続可能な開発目標」＝SDGs (Sustainable Development Goals) の達成に向け、協同組織金融機関に課せられた相互扶助の精神に則り、下記の3つの重点課題を中心に本業を通じた社会課題の解決と持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



1 地域社会の持続的な発展への貢献

当金庫は、地域で真に必要とされる金融機関を目指し、地域密着、お客さまに寄り添う経営に重点をおいた活動を展開しています。地元中小企業への総合的な支援体制を整え、地域社会および地域経済の持続的な発展に貢献してまいります。

2 環境課題への取り組み

当金庫は、エコキャップ推進活動など資源の効率的な利用や廃棄物の削減等を地域の皆さまとともに実践しています。また、100%再生エネルギーを促進する新たな枠組み「再エネ100宣言 RE Action」に加盟するなど、今後も地域の環境保全活動を推進してまいります。

3 豊かな暮らしの実現

当金庫は、職員が働きやすい職場環境づくりに取り組む一方、地域の祭り・イベント等への積極的な参加を通じ、地元の皆さまとの「きずな」を深めてまいりました。地域にかかわるすべての人が「豊かさ」や「幸福」を実感できるよう今後も真摯に取り組んでまいります。

「荒川区環境区民大賞」で大賞受賞

令和8年1月27日、荒川区の「令和7年度荒川区環境区民大賞」において、荒川南支店が行っている「ゴミの削減活動」、荒川支店の「ペーパーレス活動」が評価され、それぞれ大賞と奨励賞を受賞しました。



クーリングシェルター

自治体と協定を結び、夏季の営業時間内に一部店舗においてロビーを開放しています。この取り組みは、台東区の「涼み処」、荒川区の「街なか避暑地」としてクーリングシェルターの役割を担っています。

SDGsロビー展

当金庫では、店舗ごとにテーマを決めて「SDGsロビー展」を開催しています。地域連携による防犯・防災の呼びかけや、3R*のアイデアなどをディスプレイで紹介し、お客さまの目を楽しませながらSDGsを啓発しています。

*Reduce(リデュース)、Reuse(リユース)、Recycle(リサイクル)の総称



中学生向け「キャリア教育セミナー」で授業

令和7年9月12日、市川市立妙典中学校の「キャリア教育セミナー」で、当金庫職員が金融機関の役割などについて授業を行いました。セミナーは地域の様々な職種の方が講師を務め、生徒が進路選択の参考にすることを目的としています。



環境保全への取り組み

●環境対応型融資商品の取り扱い

太陽光発電などの省エネ設備を設置した住宅を対象にした住宅ローンや、エコカー購入の際のマイカーローンの金利を優遇し、お取引先の環境問題への取り組みを応援しています。東京都と「サステナブルファイナンスの活性化に向けた連携協定」を締結したほか、令和7年4月より、SDGsにつながる取り組みを応援する『朝日サステナビリティ・リンク・ローン』の取り扱いを始めています。

●印刷物への対応

地球温暖化防止への取り組みとして、当金庫の通帳・証書・カレンダー・パンフレットなどの印刷物に、制作時に発生したCO₂を相殺するカーボンオフセットや、FSC森林認証紙などを積極的に採用しています。



●ペーパーレスの促進

店頭や営業係にタブレットを導入し、書類の電子化を促進しています。また、令和2年より業務改革によるペーパーレスを進め、融資ファイルなど内部管理書類や報告書類の電子化・集中化により保管書類の約9割を電子化しました。

●100%再生可能エネルギーを使用

当金庫は、東京電力エナジーパートナー株式会社と「実質再生可能エネルギー由来の電気を100%導入する契約」を締結し、令和4年7月より「再エネ」を利用しています。

再エネ100宣言
RE Action

《朝日信用金庫の目標値》
・2030年までに使用電力の90%以上を再エネ化
・2050年までに使用電力の100%を再エネ化

(令和4年5月25日加盟)

●その他の取り組み

店舗新築の際には、LED照明や二重ガラスなど環境に配慮した省エネ設備を積極的に採り入れ、本店ビルや本部ビル（豊島町支店）には、太陽光発電システムや屋上緑化・壁面緑化を採用しています。また、粗品袋の素材を見直し、廃棄される非食米から作られた新素材のライスレジン製に切り替えました。令和7年5月からは、時候に合わせたビジネスカジュアルを通年で実施しています。

働き方改革への取り組み

●朝日ダイバーシティ推進

平成30年2月に掲げた「朝日ダイバーシティ行動宣言」のもと、職員の個性・価値観を尊重した人材育成や、ワークライフバランスを考えた働きやすい職場づくりを目指しています。



●職場復帰支援

疾病を抱えて長期間にわたる休職に至った職員の不安解消と円滑な職場復帰を支援するため、「職場復帰支援プログラム」や「短時間勤務制度」を導入しています。また、育児休業中の職員には「あさひママ友・情報交換会」や「育休復帰前面談」に加え、「職場復帰研修」を実施しています。



●キャリア形成支援

令和8年4月に「朝日キャリア相談室」を開設し、職員のキャリア形成や育児・介護・治療と仕事の両立等の相談に対応し、職員の悩みや不安の早期解消の環境を整えています。

●各種認定の取得

当金庫は、「子育てサポート企業」の最高位「プラチナくるみん」、女性活躍推進企業認定マーク「えるぼし（二つ星）」の認定を受けました。また、「健康優良企業（金）」の通算6期連続取得など、職員とその家族の健康管理と環境整備にも積極的に取り組んでいます。このほか、「仕事と介護を両立できる職場環境」（愛称：トモニン）の登録や、プレミアムフライデーの推奨など様々な面から働き方改革を推進しています。



社会貢献・地域貢献活動

●エコキャップ推進活動

『ゴミとして廃棄されるペットボトルキャップを収集し、そのリサイクルによる収益金で開発途上国の子どもにワクチンを贈る』というエコキャップ推進活動を平成20年から実施しています。

また、江戸川区内の店舗の回収分は、同区の「障がい者支援施設」に選別作業を委託し、地域社会の福祉活動に貢献しています。

回収実績 令和7年度 5,808,000個
累計 190,606,640個

これを換算すると
▶ポリオワクチン…223,137人分
▶二酸化炭素の削減…約1,405トン



●公益法人等への寄付

●すみだ水族館「AQTION!」パートナー

すみだ水族館が行っているサステナブルな活動「AQTION!」に令和4年度より協賛しています。この活動を通して、環境問題への気づきや、子どもたちの視野を広げる活動をサポートします。

●東京都交響楽団「ヤングシート」

公益財団法人東京都交響楽団が全国の小学4年生から高校3年生を対象に年間980名を休日の昼公演へ無料招待する教育活動「ヤングシート」に協賛しています。

●東京文化会館オフィシャル・パートナー

令和4年より公益財団法人東京都歴史文化財団東京文化会館のオフィシャル・パートナーに協賛しています。東京文化会館は、オペラ・バレエ・クラシックコンサートなど3万回以上の公演を開催した歴史ある音楽・舞台芸術の殿堂です。オフィシャル・パートナーによる財源は、新たな舞台芸術の創造発信、新進音楽家の発掘・育成などに活用される予定です。

●地域の子どもたちのために

●わんぱくトライアスロン

当金庫は地元小学生のスポーツイベントに協賛し、若い力を応援しています。令和7年8月24日、台東・墨田区内の小学4～6年生が参加した「桜橋・わんぱくトライアスロン」が台東リバーサイドスポーツセンター・隅田公園・桜橋を会場に行われ、当金庫職員はコース誘導などをお手伝いしました。



●お仕事ノート・お仕事ブック

令和6年より営業地域の小学生・中学生向けに、地域にある具体的な業種の法人を紹介した「お仕事ノート」「お仕事ブック」を無償配布する活動に協賛しています。小中学校のキャリア教育の副教材として利用されています。勤労観や職業観をはぐくむうえで、身の回りのことへの関心を高め、自分の好きなことを見つけてのびのびと活動すること、そして、集団の中で自己を生かし、社会と自己とのかかわりから夢や希望を膨らませることを課題としてキャリア教育は推進されています。



サークル活動

●こすもす倶楽部

当金庫で公的年金を受給（または受給予約）されている方専用のサークルで、毎年1泊旅行や観劇会を実施しています。令和7年度は、10月7・9日に「明治座観劇会」を開催し、松平健さん、檀れいさんをはじめとした豪華スター共演の特別公演に1,943名の方が参加されました。



●ときめき倶楽部

女性のお客さま向けに、有名店のランチをお楽しみいただくグルメサークルです。令和7年度は、7月：フランス料理「La Maison Kioi」、10月：日本料理「現代里山料理 ZEN HOUSE」、2月：中国料理「四川豆花飯荘」にて開催し、延べ120名の方が参加されました。



障がいのある方・高齢者の方へのサポート

●店舗の設備

店舗ごとの対応状況はP29-30をご覧ください。

皆さまが安心してご利用いただけるような設備・サービスをご用意しています。文字や取引図を指し示すことで意思疎通を補助する「コミュニケーションボード」、ご本人からのご希望による「筆談」「代読」対応のほか、耳の不自由な方や発話に困難がある方が当金庫と意思疎通を行いたい場合に、手話通訳者が仲介して双方向をつなぐ「電話リレーサービス」がご利用いただけます。

●点字ブロック

視覚に障がいのあるお客さまを安全に誘導するため、店舗の敷地内から店内やATMコーナーまで点字ブロックを設置しています。



●視覚障がい対応ATM

視覚に障がいのあるお客さまが安心してご利用いただけるよう、点字や音声案内機能付きATMを全店に設置しています。



●AED

心肺停止などの緊急事態に備え、全店のATMコーナーにAED（自動体外式除細動器）を設置しています。



●身障者用駐車場など

お身体の不自由な方専用の駐車場を20店舗にご用意しています。また、「誰でもトイレ」を19店舗に設置、うち6店舗がオストメイト対応となっています。



●高齢者・障がい者対応研修

ご来店されたお客さまに、より質の高いサービスや適切な配慮ができるよう、店内職員を中心に研修を行っています。令和8年3月末時点で「サービスケアサポーター講座」を119名、「認知症サポーター養成講座」を486名の職員が受講しています。そのほか、高齢者対応などの通信講座を積極的に受講し、お客さまへの理解を一層深めています。



●地域高齢者見守りネットワーク

当金庫は、一人暮らしの方など見守りが必要な高齢の方が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう「地域高齢者見守りネットワーク」に加盟しています。高齢のお客さまに対し、日常業務の中で「緩やかな見守り」を行い、認知能力の低下などの異変を発見した場合には、各店舗が属する自治体や地域包括支援センターと連携し、早期支援を目指します。

●シニア・サポートサービス

シニアのお客さまとご家族の皆さまがこの先も安心して暮らしていけるよう、将来に備えた商品・サービスを用意しています。経験豊富な弁護士によるサポート体制、外部専門企業と連携した様々なサービスを揃え、お客さまの大切な財産をお守りします。

「振り込め詐欺」など特殊詐欺の未然防止

お客さまの大切な財産を守るため、地元警察署との連携を強化し、職員が振り込め詐欺などの「特殊詐欺」の未然防止に対する高い意識を持って、窓口でのお声掛けを徹底しています。また、被害未然防止対策として「70歳以上で過去3年間にキャッシュカードによるお取引（振込・10万円以上の引出）をされていないお客さま」は、ATM振込限度額を「0円」、現金引出限度額を「10万円」に設定しています。令和7年度は、15件2,564万円の特殊詐欺を未然に防止しました。





令和7年度 1年のあゆみ (令和7年4月1日～令和8年3月31日)

令和7年

4月

- 4月 1日 朝日サステナビリティ・リンク・ローン(朝日SLL)取扱い開始
- 4月14日 朝日SUNSUN定期預金
朝日ジャストスリー定期預金発売
(～令和7年9月30日)
- 4月22日 荒川区と「気候変動適応法に基づく指定暑熱
避難施設等に関する協定」を締結

5月

- 5月 1日 懸賞金付定期預金 第29回朝日チャレンジ発売
(～令和7年7月31日)

6月

- 6月24日 **令和7年度「通常総代会」を開催**



7月

- 7月 7日 **清川出張所が新築オープン**



- 7月14日 「第22回朝日ふれあいコンサート」を
江戸川区内の小学校で開催
- 7月28日 個人営業部内に投資信託および保険等に関
する専用窓口「金融資産サポートデスク」を
新設

10月

- 10月 1日 懸賞金付定期預金 第30回朝日チャレンジ発売
(～令和7年12月30日)
- 10月 1日 当座貸越(事業性CL) 朝日プライムⅡ取扱い
開始
- 10月 7日 こすもす倶楽部「第29回明治座観劇会」
(全2回)
- 10月 9日 「朝日創業塾」を台東区・江戸川区で開催
(全5回)

令和7年

11月

- 11月14日 朝日ONE定期預金発売
(～令和8年3月31日)
- 11月17日 「年金ご予約サービス」開始
- 11月19日 「第23回朝日ふれあいコンサート」を
江戸川区内の小学校で開催



- 11月19日 松戸市と「松戸市の地域経済活性化に関する
包括連携協定」を締結
- 11月30日 店外ATM「鳥越出張所」「町屋出張所」廃止
- 12月31日 店外ATM「西新井本町出張所」廃止

令和8年

1月

- 1月20日 **「令和8年新春経営者講座」を開催**

経営者の方向けの講演会を当金庫とACCの
共催で毎年開催しています。今回は、実業
家・渋澤 健氏による講演「今後の日本経済
の展望」をオンラインで開催し、386名の方
が参加されました。



2月

- 2月25日 **海外送金事務「優績決済表彰」を
15年連続で受賞**

米ドル送金事務の自動処理比率が極めて優
秀であるとして米国JPモルガン・チェース
銀行より顧客送金部門で優秀決済表彰をい
ただきました。

3月

- 3月18日 「朝日ビジネスマッチング2025 大手バイ
ヤー商談会」を開催



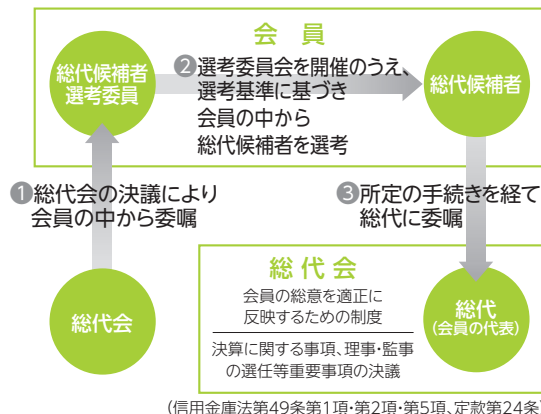
- 3月31日 店外ATM「東大島出張所」廃止

総代会制度

信用金庫は、会員一人ひとりの意見を大切にする経営を基本とした協同組織金融機関です。会員は出資口数に関係なく、一人一票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかしながら当金庫は、会員数が大変多く、総会の開催は事実上困難です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するための仕組みとして、総会に代えて総代会制度を採用しています。この総代会は、会員を代表する総代によって構成され、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。総代会は総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、選任区域ごとに総代候補者を選考する選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。また、当金庫では、総代会に限定することなく、日常業務を通じて会員の皆さまとのコミュニケーションを大切に、皆さまからのご意見を参考とさせていただき、経営の改善に努めています。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

総代会の仕組み



総代とその選任方法

(1) 総代の任期・定数

- ・総代の任期は3年です(現総代任期:令和6年9月～令和9年8月)。
- ・総代の定数は150人以上200人以内で会員数に応じて選任区域ごとに定められています。なお、令和8年3月31日現在の総代数は150人で会員数は107,012人です。

(2) 総代の選任方法

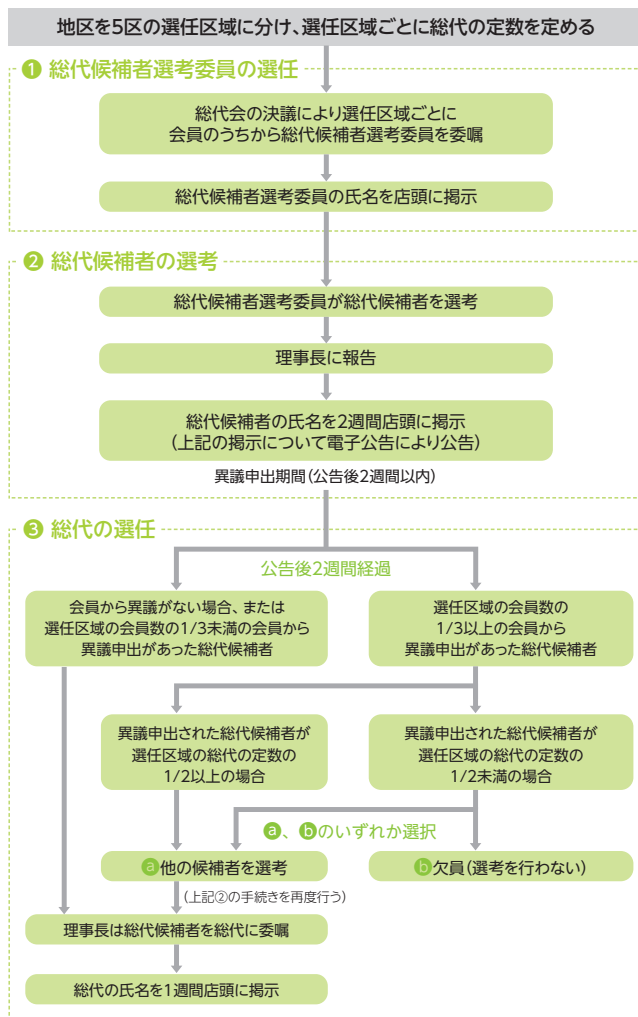
総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っています。そこで総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき、次の3つの手続きを経て選任されます。

- ① 総代会の決議により、会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- ② 選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。
- ③ 上記②により選考された総代候補者を会員が信任する(異議があれば申し立てる)。

総代候補者選考基準

- ① 資格要件
 - 当金庫の会員である方
 - 就任日において満85歳に達していない方(平成30年改選時の新総代から適用)
- ② 適格要件
 - 良識をもって正しい判断ができる方
 - 地域における信望が厚く、総代として相応しい見識を有している方
 - 当金庫の経営理念を十分理解し、発展に寄与できる方
 - 総代候補者選考委員が適格と認めた方

総代が選任されるまでの手続き



令和8年度通常総代会の決議事項等

通常総代会

開催日：令和8年6月23日

開催場所：浅草ビューホテル

令和8年度通常総代会において、次の報告事項、並びに決議事項が付議され、それぞれ原案のとおり承認されました。

【報告事項】

令和7年度（第102期）業務報告、貸借対照表、損益計算書報告の件

【決議事項】

- 第1号議案 令和7年度（第102期）剰余金処分案承認の件
第2号議案 定款一部変更の件
第3号議案 総代候補者選考委員選任の件
第4号議案 退任理事に対する退職慰労金支出の件
第5号議案 会員除名の件

総代の氏名等（令和8年6月23日現在）

総代総数150名

（氏名後の数字は総代の就任回数／店番・50音順、敬称略）

選任区域・人数	氏 名
第1区 37名 【台東区】本店／合羽橋支店／上野支店／西町支店／ことぶき支店／浅草支店／根岸支店／浅草橋支店／浅草雷門支店	石本 正義 3 市村 博 7 佐々木 裕子 3 長澤 一雄 8 馬場 弘 10 渥美 正雄 15 澤田 重美 12 小林 義典 5 本間 俊男 9 佐藤 一也 7 立見 捷治郎 11 土肥 一夫 16 茂木 正美 2 吉田 肇 2 栗原 一寿 5 都築 政治 12 長谷川 安司 3 春山 徹郎 2 山室 泰洋 12 伊藤 景一郎 12 大塚 清 14 小田切 達雄 1 藤掛 靖元 12 吉澤 建一 8 阿部 定夫 14 一條 真見 2 漆原 久雄 4 大丸 修 15 前田 行男 3 大木 吉孝 13 福島 由夫 2 保原 信弘 2 坂本 収 1 島村 将弘 1 吉澤 晃 4 染谷 孝雄 2 戸塚 富士男 8
第2区 32名 【足立区・荒川区・墨田区・江東区】荒川支店／押上支店／足立支店／千住支店／東尾久支店／本所支店／西尾久支店／向島支店／西新井支店／六月支店／八広支店／江北支店／立川支店／荒川南支店／猿江支店／東向島支店	成塚 正治 8 蓮 文雄 2 保坂 貴世志 14 岡安 孝政 1 宮城 廣一 1 内田 賢一 13 高田 宏記 3 土屋 吉男 12 堀内 秋良 8 嶋岡 和夫 20 高林 政一 1 山上 敬一 4 溝呂木 均 11 森山 一幸 11 花岡 正幸 1 宮内 義雄 11 今井 信彦 6 三森 定雄 6 菊地 修 1 西林 芳元 9 清水 明実 2 松岡 隆司 9 石鍋 元章 14 杉本 義幸 1 館岡 正一 10 宇田川 伸孝 3 榎本 展久 6 久保 豊 1 齋藤 収 6 長谷川 健司 1 田丸 大助 7 大口 義次 6
第3区 35名 【江戸川区】中央支店／三角支店／江東支店／新小岩支店／ししぼね支店／南篠崎支店／小岩支店／篠崎支店／瑞江支店／一之江支店／なぎさ支店／葛西支店／東葛西支店	市川 充 1 岩橋 信一 3 大野 和夫 1 小久保 晃 8 田澤 茂 10 伊藤 一郎 18 嶋田 昭平 13 堀口 英明 1 松崎 洋 19 安田 慎治 1 佐々木 重行 7 西脇 昌 1 大西 和文 2 高津 惣市 24 高橋 明征 12 安井 繁 3 石井 貴一郎 2 古川 英治 1 山崎 一男 2 芦田 光由 4 牧野 幸之助 1 大野 裕一 1 藤富 勇三 18 駒井 英雄 9 西土 真芳 12 須賀 清明 4 田中 保夫 9 根木島 義明 27 鈴木 一彦 9 篠原 昌明 4 竹澤 琢磨 1 石田 健 12 佐久間 唯一 15 田中 一郎 12 西野 耕一郎 1
第4区 22名 【北区・板橋区・文京区・豊島区・練馬区・新宿区・中野区・港区・品川区・大田区・目黒区・渋谷区・世田谷区・杉並区・西東京市】西巣鴨支店／板橋支店／湯島支店／根津支店／神明支店／大塚支店／小石川支店／赤塚支店／大泉支店	真下 健弥 12 山本 芳子 1 大場 幸夫 1 岸本 勝 11 鈴木 馨 1 古木 勝利 5 水谷 嘉男 3 安藤 俊和 1 今村 清 8 小野 保視 12 栗田 宣義 2 古関 伸一 5 飯塚 美代子 1 原田 典之 2 三浦 義哲 21 玉澤 靖司 14 池田 憲治 1 岩井 良夫 1 組橋 孝幸 19 鋤形 光男 17 吉岡 新 1 松井 貞夫 14
第5区 24名 【千代田区・中央区・葛飾区・三郷市・松戸市・市川市・船橋市・浦安市・八潮市・草加市・川口市・越谷市・さいたま市（旧 岩槻市を除く）・新座市・朝霞市・和光市・吉川市・戸田市・蕨市・流山市・柏市・鎌ヶ谷市・八千代市・習志野市・佐倉市・四街道市・千葉市】豊島町支店／堀切支店／日本橋支店／神田小川町支店／行徳駅前支店／金町支店／ときわ平支店／三郷支店／彦成支店／馬橋支店／法人営業部／東京下町ネット支店	須藤 隆 12 筒井 幸夫 9 茂木 良彦 10 山崎 邦晃 13 山口 裕史 15 渡辺 昭 6 藤井 盛 1 古里 孝 11 島田 豪 2 澁谷 英郎 3 城 真利子 8 岩堀 充治 9 岡崎 仁 17 藤田 嵩士 1 古宮 行隆 11 真島 文雄 11 伊東 正隆 3 鶴岡 金吾 11 豊田 愛子 5 永塚 光洋 11 濱島 義彦 1 森 興治 15 吉村 博 11 池田 秀基 1

総代業種別構成比

業種別	構成比
製造業	11.94%
建設業	11.94%
情報通信業	1.49%
運輸業・郵便業	2.23%
卸売業・小売業	39.55%
不動産業・物品賃貸業	8.95%
学術研究・専門・技術サービス業	2.98%
宿泊業・飲食サービス業	2.98%
生活関連サービス業・娯楽業	5.22%
教育・学習支援業	3.73%
医療・福祉	1.49%
サービス業	7.46%
合 計	100.00%

総代職業別構成比

職業別	構成比
法人代表者	86.66%
個人事業主	2.66%
個人	10.66%
合 計	100.00%

総代年代別構成比

年代別	構成比
80代以上	38.66%
70代	34.66%
60代	20.00%
50代	6.66%
40代	—
合 計	100.00%

（注）業種別の構成比は法人・法人代表者及び個人事業主に限る。

■ 内部管理態勢について

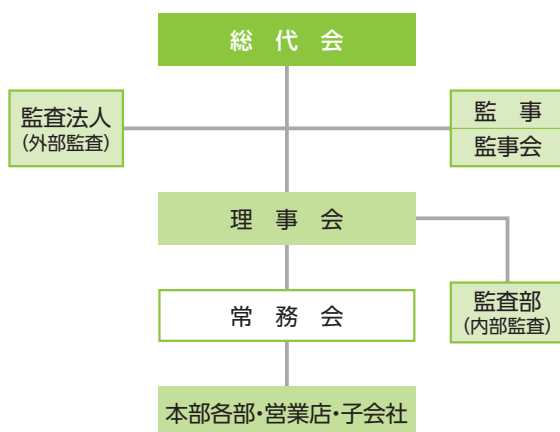
当金庫では、信用金庫法第36条第5項第5号及び同法施行規則第23条に基づき、業務の健全性及び適切性を確保するための基本方針として「内部管理基本方針」を定め、体制の整備と実効性の確保に努めています。

内部管理基本方針（概要）

- ① 理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制
- ② 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制
- ③ 損失の危険の管理に関する規程その他の体制
- ④ 理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制
- ⑤ 職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制
- ⑥ 当金庫及び子会社から成る集団における業務の適正を確保するための体制
- ⑦ 当金庫の監事がその職務を補助すべき職員を置くことを求めた場合における当該職員に関する事項
- ⑧ 前号の職員の当金庫の理事からの独立性に関する事項
- ⑨ 当金庫の監事の第7項の職員に対する指示の実効性の確保に関する事項
- ⑩ 当金庫の監事への報告に関する体制
- ⑪ 前号の報告をした者が当該報告をしたことを理由として不利な取扱いを受けないことを確保するための体制
- ⑫ 当金庫の監事の職務の執行について生ずる費用の前払又は償還の手続その他の当該職務の執行について生ずる費用又は債務の処理に係る方針に関する事項
- ⑬ その他当金庫監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制

■ 朝日信用金庫のコーポレート・ガバナンス体制

朝日信用金庫のコーポレート・ガバナンス体系



〈総代会〉

- ・詳しくはP15をご覧ください。

〈理事会〉

- ・経営に関する方針やその他重要事項を決定するほか、理事の職務の執行を監督します。

〈監事・監事会〉

- ・監事は、監事会で策定された監査方針に基づき、理事会をはじめとする重要な会議への出席や業務及び財産の状況調査を通じて、理事等の職務執行状況を監査します。

〈外部監査〉

- ・外部監査は、有限責任 あずさ監査法人に依頼しており、監査人として独立の立場から財務諸表等に対する監査を受けています。

〈常務会〉

- ・金庫の業務執行方針をはじめ、業務に関する重要事項及び理事会から委任を受けた事項について協議・決定をします。

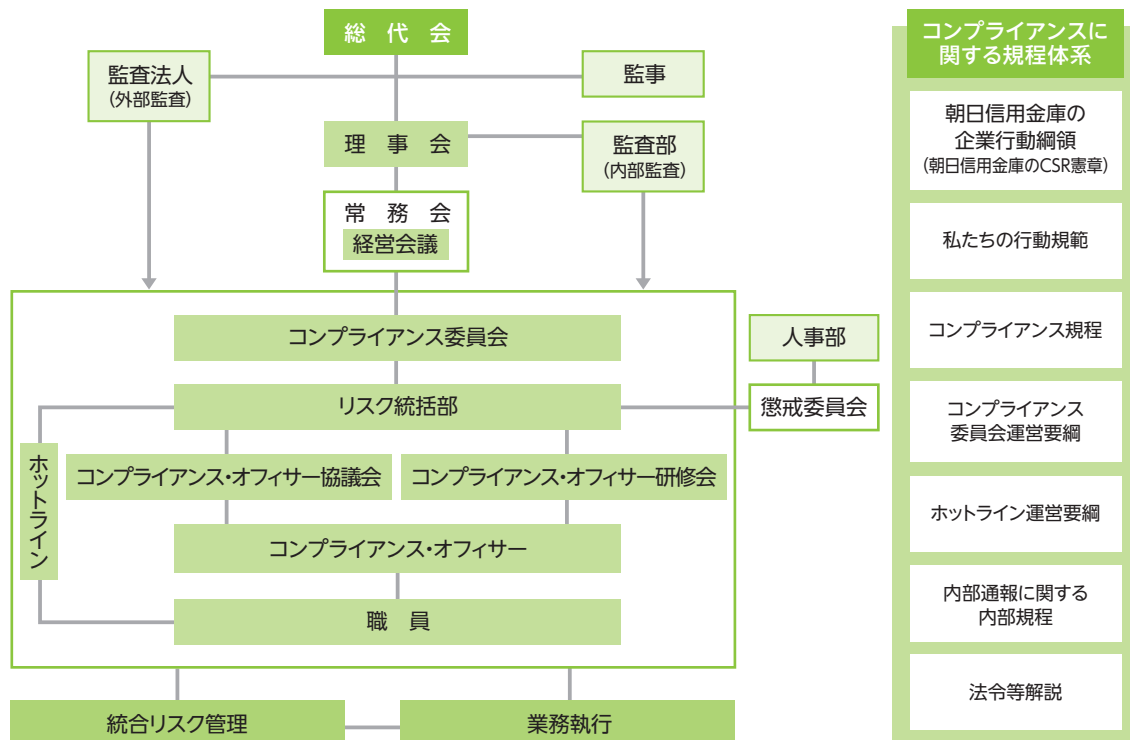
〈内部監査〉

- ・理事会直轄で被監査部門から独立した監査部が、内部監査計画に基づき、適切性・有効性の観点から内部監査を実施し、問題点の改善提言を通じて業務の健全性の確保と効率性の向上を図ります。また、監査結果については定期的に理事会等に報告しています。

■ コンプライアンス態勢

「コンプライアンス」とは、企業が行う取引において様々な法令やルールを厳格に遵守するとともに、社会的な規範を全うすることをいいます。地域で最も信頼される金融機関を目指している当金庫は、倫理観の高い信用金庫として、全役職員が倫理意識の高揚と法令遵守マインドの向上に努めています。コンプライアンスの統括をリスク統括部が担うとともに、各部店及び子会社にコンプライアンス・オフィサーを配置し、コンプライアンス態勢を整備しています。

朝日信用金庫のコンプライアンス体系



■ 反社会的勢力に対して

当金庫は、「企業が反社会的勢力による被害を防止するための指針」（平成19年6月19日犯罪対策閣僚会議幹事会申合せ）の趣旨を踏まえ、平素より反社会的勢力との関係遮断に向けた態勢整備に取り組んでいます。

反社会的勢力に対する基本方針

- ① 組織としての対応**
 反社会的勢力による不当要求に対し、職員の安全を確保しつつ組織として対応し、迅速な問題解決に努める。
- ② 外部専門機関との連携**
 反社会的勢力による不当要求に備えて、平素から警察、暴力追放運動推進センター、弁護士などの外部専門機関と緊密な連携関係を構築する。
- ③ 取引を含めた関係の遮断**
 反社会的勢力との取引を含めた関係を遮断し、不当要求に対しては断固として拒絶する。
- ④ 有事における民事と刑事の法的対応**
 反社会的勢力による不当要求に対しては、民事と刑事の両面から法的対抗措置を講じる等、断固たる態度で対応する。
- ⑤ 資金提供、不適切・異例な取引及び便宜供与の禁止**
 反社会的勢力に対して資金提供、不適切・異例な取引及び便宜供与は行わない。

流動性リスク	流動性リスクとは、予期せぬ資金の流出等により、通常よりも著しく高い金利での資金調達を余儀なくされる場合に被るリスク（資金繰りリスク）、並びに市場の混乱等により、市場において取引が成立しない場合または通常よりも著しく不利な条件での取引を余儀なくされる場合に被るリスク（市場流動性リスク）のことを指します。 当金庫では、流動性・健全性を重視した運用を行うとともに、支払準備の充実に努め、安定的な資金繰り態勢を構築しています。また、不測の事態が発生した場合の資金対応についても、迅速かつ適切に対応できるように手順を定めるなど、流動性リスクに対する十分な管理態勢を確保しています。
信用リスク	信用リスクとは、与信取引先の倒産や財務状況の悪化などにより、損失を被るリスクを指します。当金庫では、業務上、最重要のリスクと認識し、「信用リスク管理規程」に基づき、貸出資産の健全性の維持・向上を目的とした適切な信用リスク管理態勢の構築に努めています。 与信取引については、「融資基本規程」を策定し、業務に携わる役職員が、遵守すべき考え方・行動基準を明文化するとともに、与信判断や与信管理を行う際の基本的な手続きを定め、公共性、安全性、収益性、成長性、流動性の原則に則った厳正な与信判断を行う態勢としています。 信用リスクの評価は、与信ポートフォリオ管理として、信用格付別や自己査定による債務者区分別、業種別、さらには与信集中によるリスクの抑制のため大口与信先の管理など、様々な計測システムを導入し、リスク計量をベースとした管理態勢の構築に努めています。 これら一連の信用リスク管理の状況については、信用リスク管理委員会やALM委員会での協議・検討を行うとともに、理事会、常務会においても重要な協議事項として掲げるなど、適切な対応に努めています。 なお、貸倒引当金は、「自己査定基準」及び「償却・引当に関する規程」に基づき、自己査定における債務者区分ごとに計算された貸倒実績率等を基に算定するとともに、その結果については、内部監査による検証及び監査法人の監査を受けるなど、適正な計上に努めています。
オペレーショナル・リスク	オペレーショナル・リスクとは、通常の業務の遂行に伴い発生するリスクで、業務運営上、可能な限り回避すべきリスクです。 事務リスク 事務リスクとは、事務管理態勢の不備及び役職員が正確な事務を怠る、あるいは事故・不正等を起こすことにより、金庫が損失を被るリスクを指します。 当金庫では、事務手続書等を整備し、事務処理の正確性の確保及び事務処理能力の向上を通じて、業務の健全性及び信頼性の確保に努めています。 また、事務リスク管理を有効に機能させるため、自店照査の実施、事務リスク担当部署による事務改善指導、監査部門による監査・指導の実施により、厳正な事務管理態勢の確立と不正及び事故の未然防止に努めています。 システムリスク システムリスクとは、コンピュータシステムのダウンまたは誤作動、システムの不備及びコンピュータが不正に使用されること等により、金庫が損失を被るリスクを指します。 当金庫では、システムリスク管理の方針・規程等を定め、リスク管理対象を明確化するとともに、リスクの評価・モニタリングを行うことにより、システムの安全・確実な運用態勢を整備することとしています。また、お客さま情報の保護のためセキュリティポリシーを制定し、情報漏えいを防止する安全対策を実施しています。なお、EY新日本有限責任監査法人によるシステム監査を受けています。 CSIRT サイバー攻撃の脅威の高まりに対応するために、サイバーセキュリティに関する方針・規程等を定めるとともに、組織内CSIRT (Computer Security Incident Response Team) を組織してサイバー攻撃に備えた入口対策、内部対策、出口対策といった多段階の防御を図るなど、サイバーセキュリティに関して万全の態勢確保に努めています。 風評リスク 風評リスクとは、評判の悪化や風説の流布等により、金庫の信用が著しく低下し、金庫が損失を被るリスクのことを指します。 当金庫では、風評リスク発生時の実務手続きを定め、平常時・危機発生時・事後の各段階に応じた、迅速で的確な対応を実施する態勢を確保しています。 法務リスク 法務リスクとは、法令・規範に違反することや不適切な契約の締結、その他法的原因により、金庫が損失を被るリスクを指します。 当金庫では、コンプライアンス・マニュアルに基づき、リスクの検証と適切な管理を実施しており、法令等遵守態勢の充実・強化により損害発生の未然防止・極小化に努めています。

※標準的計測手法かつILMを「1」により、オペレーショナル・リスク相当額を算定しています。

個人情報のお取り扱いについて

当金庫は、お客さまが安心して当金庫のサービスをご利用いただけるよう、個人情報保護方針等に基づき、お客さまの個人情報・個人番号・特定個人情報の取り扱いに細心の注意を払っています。当金庫の個人情報に係る態勢についてはホームページの「個人情報保護宣言」をご覧ください。

金融商品の販売・管理

当金庫では、お客さまに金融商品をお勧めする際に遵守すべき勧誘方針を以下のとおり策定し、職員に徹底しています。また、お客さまに金融商品の内容を十分ご理解いただいたうえでご判断いただけるよう、金融商品についての基本説明マニュアルを作成し、職員への十分な教育・研修を行っています。

朝日信用金庫の金融商品に関する勧誘方針

朝日信用金庫では、お客さまに当金庫の金融商品をお勧めするに際して本勧誘方針を遵守いたします。

- ① 当金庫は、お客さまの知識、経験、財産の状況及び当該金融商品の販売に係る契約を締結する目的に照らし、適正な情報の提供と商品説明を行います。
- ② 金融商品の選択・購入は、お客さまご自身の判断によってお決めいただきます。その際、当金庫は、お客さまに適正な判断をしていただくために、当該金融商品の重要事項について説明をいたします。
- ③ 当金庫は、誠実・公正な勧誘を心掛け、断定的判断の提供・事実と異なる情報の提供・誤解を招く情報の提供など、不適正な行為を行いません。
- ④ お客さまからのご依頼がないにもかかわらず、深夜や早朝など社会通念上、不適当と考えられる時間帯に、電話・訪問による勧誘は行いません。
- ⑤ お客さまに対する勧誘の適正確保のため、商品知識の習得に努めます。
- ⑥ 商品広告にあたっては、重要事項の説明を記載するなど、適正な情報の提供に努めます。

マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に係る態勢整備

マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策（AML/CFT）とは、振り込め詐欺や麻薬売買といった非合法活動による資金の移動、テロリストやその支援国家への活動資金の提供について、金融機関の機能を最大限活用し、資金面から防止・遮断していこうとする取り組みです。近年、AML/CFTは全世界的な規模で態勢・整備の強化が求められ、国内金融業界においても最優先課題となっています。当金庫では、平成31年1月に新設した「マネロン・テロ対策部」を中心に、金庫の総力を挙げてAML/CFT態勢の整備に取り組み続けており、今後も金融業界最高水準の態勢を維持し、国を挙げた政策に積極的に取り組んでまいります。

AML/CFT組織図



「経営者保証に関するガイドライン」への対応方針について

当金庫は従前より、保証契約をご締結いただくお客さまに対して、保証内容のご説明をするとともに、保証に関するご意思の確認をさせていただくなどの対応に努めてまいりました。

平成25年12月5日に経営者保証に関するガイドライン研究会(全国銀行協会及び日本商工会議所が事務局)が公表した「経営者保証に関するガイドライン」及び令和元年12月24日公表の「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」を踏まえ、当金庫は、本ガイドラインを遵守するための態勢を整備しています。

また、令和4年12月23日に策定された「経営者保証改革プログラム」(金融庁・財務省・中小企業庁による)の中に盛り込まれた「中小・地域金融機関向けの総合的な監督指針」の改正に基づいて、令和5年4月1日よりあらためて、経営者保証を必要としない融資の可能性についての検討と、経営者保証が必要と判断しお客さまと保証契約を締結する場合にその必要理由並びに変更・解除の可能性についての説明を、徹底する態勢を整備して取り組んでいます。

保証人のお客さまが本ガイドラインに則した保証債務の整理を申し立てられた場合においても当金庫は本ガイドラインに基づき、誠実に対応するよう努めてまいります。

本ガイドラインの詳細については、以下をご参照ください。

「全国銀行協会」 <https://www.zenginkyo.or.jp/adr/sme/guideline/>

「日本商工会議所」 <https://www.jcci.or.jp/sme/assurance.html>

	令和6年度	令和7年度
新規に無保証で融資した件数	8,665件	7,797件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	48.55%	46.30%
保証契約を解除した件数	514件	501件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り)	7件	3件

苦情処理措置・紛争解決措置等の概要 (金融ADR制度への対応について)

▶ 苦情処理措置

当金庫は、お客さまからの苦情のお申し出に公正かつ的確に対応するため業務運営体制・内部規則を整備し、その内容をホームページ、ポスターで公表しています。

苦情は、当金庫営業日(9時～17時)に営業店(電話番号はP29～30参照)または営業統括部(電話：03-3862-0319)にお申し出ください。証券業務に関する苦情は、当金庫が加入する日本証券業協会から苦情等の解決業務の委託を受けた「特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(FINMAC)」(電話：0120-64-5005)でも受け付けています。

▶ 紛争解決措置

当金庫は、紛争解決のため、当金庫営業日に上記営業統括部または全国しんきん相談所(9時～17時、電話：03-3517-5825)にお申し出があれば、東京弁護士会(電話：03-3581-0031)、第一東京弁護士会(電話：03-3595-8588)、第二東京弁護士会(電話：03-3581-2249)の紛争解決センター・仲裁センターにお取り次ぎいたします。また、お客さまから各弁護士会に直接お申し出いただくことも可能です。

なお、前記弁護士会の仲裁センター等は、東京都以外の各地のお客さまにもご利用いただけます。その際には、お客さまのアクセスに便利な東京以外の弁護士会をご利用になる方法もあります。例えば、東京以外の弁護士会において東京の弁護士会とテレビ会議システム等を用いる方法(現地調停)や、東京以外の弁護士会に案件を移す方法(移管調停)があります。ご利用いただける弁護士会については、あらかじめ前記「東京弁護士会、第一東京弁護士会、第二東京弁護士会、全国しんきん相談所または当金庫営業統括部」にお尋ねください。

このほかに、証券業務に関する紛争は、当金庫が加入する日本証券業協会から紛争の解決のあっせん等の委託を受けた上記「特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(FINMAC)」でも受け付けています。

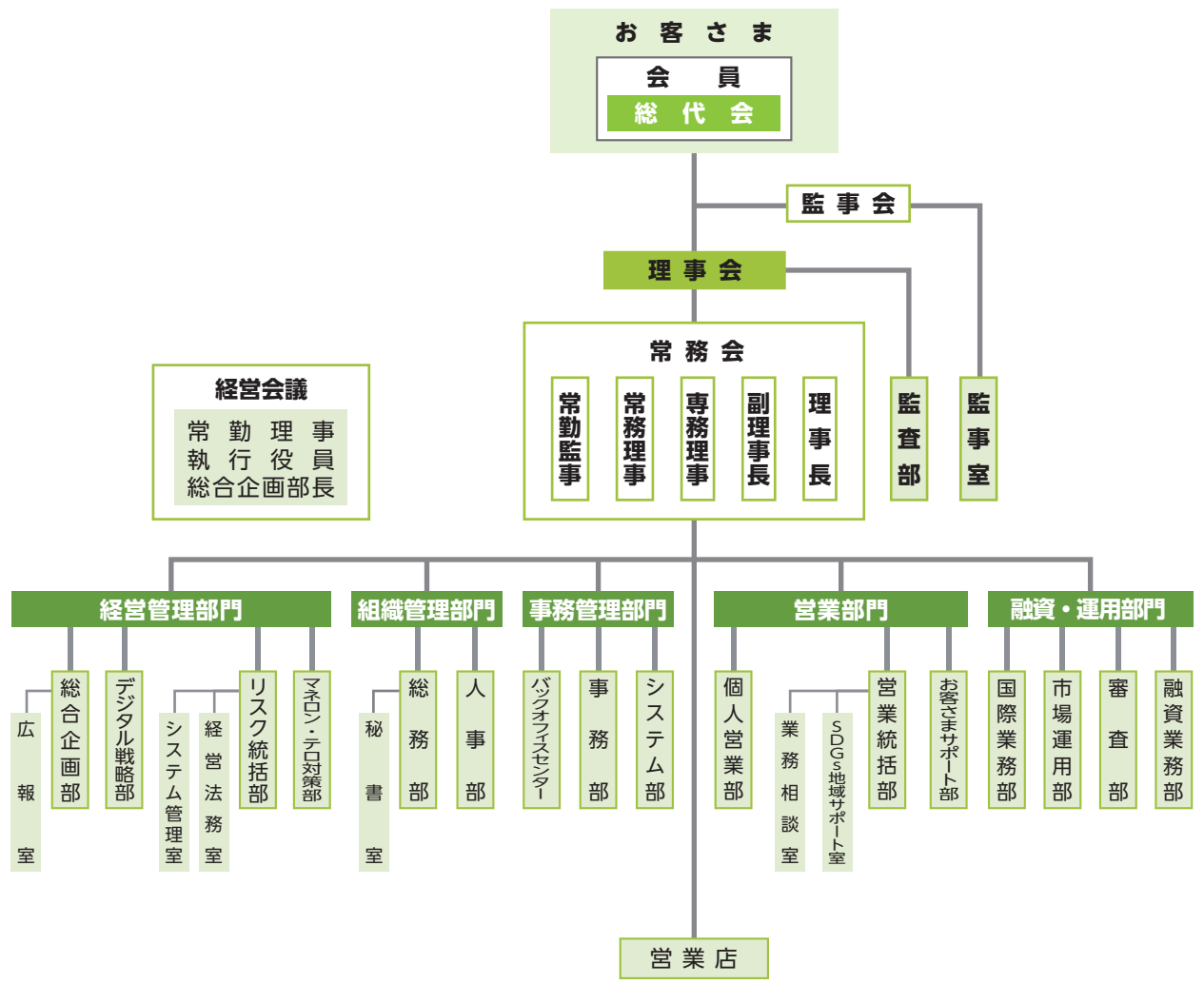
役員一覧 (令和8年7月1日現在)

役 員	理 事 長	伊 藤 康 博	常 務 理 事	富 山 誠	非 常 勤 理 事	阪 本 清 ^{*1}
	専 務 理 事	岩 田 光 司	常 勤 理 事	木 下 学	常 勤 監 事	村 山 厚 也
	専 務 理 事	松 山 厚	常 勤 理 事	竹 中 徹	非 常 勤 監 事	森 健 輔
	常 務 理 事	飯 倉 博 史	常 勤 理 事	廣 瀬 尚 徳	非 常 勤 監 事	鈴 木 敏 夫 ^{*2}
	常 務 理 事	小 林 正 志	常 勤 理 事	豊 田 正 弘	非 常 勤 監 事	倉 田 淳 一
	常 務 理 事	吉 際 康 剛	常 勤 理 事	蒲 地 久 司 ^{*1}		

執 行 役 員	吉 崎 達 也	齋 藤 浩 一	田 辺 輝 夫
	関 英 朗	石 田 直 幸	米 田 靖 男

※ 1. 「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。
 ※ 2. 信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

組織図 (令和8年7月1日現在)



朝日信用金庫の概要

概要 (令和8年3月31日現在)

創 立	大正12年8月3日
本 店	東京都台東区台東2-8-2
出 資 金	184億円
預 金	2兆1,565億円
貸 出 金	1兆5,211億円
会 員 数	107,012名
役 職 員 数	1,313名
店 舗 数	64店舗 (うち有人出張所5・ インターネット支店1)
格 付	A- (シングルAマイナス) 長期発行体格付 J-1 短期発行体格付 株式会社日本格付研究所 (JCR)

営業地区

[東京都] 23区・西東京市
[埼玉県] 戸田市・蕨市・さいたま市 (旧岩槻市を除く)・八潮市・
草加市・川口市・三郷市・越谷市・和光市・新座市・
朝霞市・吉川市
[千葉県] 松戸市・市川市・流山市・柏市・鎌ヶ谷市・船橋市・浦安市・
習志野市・千葉市・八千代市・佐倉市・四街道市



本部ビル (豊島町支店)



本店ビル

沿革

大正

12. 8.3 有限責任信用組合「都民金庫」設立

昭和

- 5. 2 有限責任「上野信用組合」に名称変更
- 18. 8 市街地信用組合法に基づき「上野信用組合」に組織変更
- 24. 2 長野高一組合長就任
- 26.10 信用金庫法に基づき「上野信用金庫」に組織変更
- 29. 4 内国為替業務取扱開始
- 37. 3 預金量100億円達成
- 39. 5 日本銀行と取引開始
- 43. 3 庶民信用金庫と合併し、「朝日信用金庫」に名称変更
- 46. 7 事務センターを開設、オンラインスタート
- 46.11 東京手形交換所直接加盟
- 47.12 預金量1,000億円達成
- 49. 3 山口勇理事長就任
- 59. 9 外国為替公認銀行となる
- 62. 3 山口理事長が東京都信用協会会長に就任
- 62. 5 山口会長・長野幸彦理事長体制発足

平成

- 1. 3 山口会長が全国信用金庫連合会 (現: 信金中央金庫) の会長に就任
- 1.10 外国為替コルレス業務開始

2. 9 預金量1兆円達成

3. 6 山口会長が全国信用金庫協会会長に就任

5.10 創立70周年でCIを導入

8. 3 財団法人朝日中小企業経営情報センターを設立

8.10 浅草信用金庫と合併

9. 5 長野会長・塚原和郎理事長体制発足

10. 6 長野会長が東京都信用金庫協会会長に就任

13. 1 第4次オンライン・システムをスタート

13. 3 長野会長が全国信用金庫協会会長に就任

13. 4 長野会長が信金中央金庫会長に就任

14. 1 江戸川・共積・文京信用金庫と合併

19. 4 CSR経営を本格的にスタート

19. 6 森脇邦剛会長・小林一雄理事長体制発足

23.11 本店ビルを新築

25. 6 小林会長・櫻井保夫理事長体制発足

27. 3 本部ビル (豊島町支店) を新築

27. 6 小林会長が理事長 (会長兼理事長) に就任

28. 5 湯島ビル (湯島支店・研修センター) を新築

29. 6 小林会長・橋本宏理事長体制発足

令和

2. 8 預金量2兆円達成

3. 6 小林会長・伊藤康博理事長体制発足

5. 7 株式会社朝日しんきんキャピタルパートナーズを設立

5. 8 創立100周年

主要な事業内容

- 1. 預金業務.....当座預金、普通預金、貯蓄預金、通知預金、定期預金、定期積金、別段預金、納税準備預金、非居住者円預金、外貨預金、譲渡性預金等
- 2. 貸出業務 (1)貸付.....手形貸付、証書貸付、当座貸越
(2)手形(電子記録債権)の割引.....銀行引受手形、商業手形、荷付為替手形及び電子記録債権等の割引
- 3. 有価証券投資業務.....預金の支払準備及び資金運用のため、国債、地方債、社債、株式、その他の証券への投資
- 4. 内国為替業務.....送金為替、当座振込及び代金取立等
- 5. 外国為替業務.....輸出、輸入及び外国送金その他外国為替に関する各種業務
- 6. 社債受託業務.....担保附社債信託法による社債の受託、公社債の募集受託に関する業務
- 7. 附帯業務 (1)代理業務.....①日本銀行歳入代理店 ③株式払込金の受入代理業務及び株式配当金、公社債元利金の支払代理業務
②地方公共団体の公金取扱業務 ④日本政策金融公庫、住宅金融支援機構等の代理貸付業務等
(2)保護預り及び貸金庫業務 (3)有価証券の貸付 (4)債務の保証 (5)金の取扱い (6)公共債の引受
(7)国債等公共債及び投資信託の窓口販売 (8)保険商品の窓口販売(保険業法第275条第1項により行う保険募集)
(9)スポーツ振興くじの払戻業務 (10)電子債権記録業に係る業務

主な商品・サービス

▶ 預金商品 (令和8年7月現在)

種 類	特 徴	期 間	預入金額
当座預金	手形・小切手にてお支払いでき、資金決済にご活用できます。	自由	1円以上
普通預金	出し入れ自由で、公共料金の自動支払いなどにご利用できます。	自由	1円以上
決済用普通預金	利息はつきませんが、預金保険の全額保護対象です。	自由	1円以上
貯蓄預金	1ヵ月複利で金額階層別金利を適用しています。	自由	1円以上
通知預金	一時的な余裕資金の短期運用に適した預金です。	7日以上	1万円以上
納税準備預金	納税資金を計画的に準備していただくための預金です。	支払は納税期	1円以上
総合口座	普通預金・定期預金・自動融資を一冊の通帳でご利用できます。	自由	1円以上
朝日後見制度支援預金	被後見人の財産で日常的に使用しない金銭を裁判所の指示に基づき管理する預金です。	自由	1円以上
定期預金	期日指定定期預金	1年複利で、1ヵ月前のご連絡で満期日を指定できます。	1年以上3年以内 1円以上 300万円未満
	定額複利預金	半年複利で、6ヵ月後に1万円単位のお引出しができます。	5年以内 (6ヵ月据置) 1万円以上 1,000万円未満
	スーパー定期	気軽に始められるベーシックな定期預金です。	1ヵ月以上5年以内 1円以上
	変動金利定期預金	金利情勢にあわせて6ヵ月ごとに金利を見直しする定期預金です。	1年、2年、3年 1円以上
	大口定期預金	1,000万円以上のまとまった資金の運用に最適です。	1ヵ月以上5年以内 1,000万円以上
	こすもす定期預金	当金庫で公的年金をお受け取りいただいている方限定の金利優遇定期預金です。	1年 1円以上 1,000万円以下
	朝日退職金定期預金	退職金お受け取り後1年以内の方が対象で3種類の金利優遇プランからお選びいただけます。	3ヵ月 300万円以上
	朝日相続定期預金「想いやり」	相続により取得した資金をお預け入れいただく個人のお客さま対象の金利優遇定期預金です。	1年 100万円以上
定期積金	定期積金	目標に向けて計画的に毎月積み立てていく預金です。	6ヵ月以上5年以内 1,000円以上
	朝日ライフアシスト	個人のお客さま向けの自動振替専用の金利優遇定期積金です。	6ヵ月以上5年以内 1,000円以上
	朝日ビジネスアシスト	法人・事業者の方向けの自動振替専用定期積金です。	6ヵ月以上5年以内 1,000円以上
	朝日プレミアム納税積金	法人・事業者専用の金利優遇付き納税準備用の定期積金です。	6ヵ月以上1年以内 3万円以上

種 類	特 徴	期 間	預入金額
財形預金	一般財形預金	給与や賞与から天引きにより資産形成ができる貯蓄目的の自由な預金です。	3年以上 1,000円以上
	財形年金預金 財形住宅預金	老後のための個人年金や、住宅取得・増改築を目的とした預金で、両方を合算して550万円まで非課税です。	5年以上 1,000円以上
譲渡性預金（NCD）		譲渡性を持つ預金で、大口資金の運用に適しています。	1日以上5年以内 5,000万円以上
外貨預金	外貨普通預金	為替リスクはありますが、出し入れ自由な外貨建ての普通預金です。	自由 1セント以上
	外貨定期預金	一時的な余裕資金から大口の資金まで幅広く運用できます。	1週間以上1年以内 1万米ドル以上
	朝日スーパー外貨定期預金	個人のお客さま向けの資産運用に適した商品です。	3ヵ月以上1年以内 1万米ドル以上 10万米ドル未満

▶ 事業者ローン

（令和8年7月現在）

種 類	特 徴	融資金額	貸出期間
手形割引 （電子記録債権割引）	一般商業手形の割引をご利用いただけます。 電子記録債権の割引をご利用いただけます。	融資金額や貸出期間などは 営業店担当者にご相談ください。	
手形貸付	仕入資金など短期資金をご利用いただけます。		
証書貸付	設備資金など長期資金をご利用いただけます。		
当座貸越	事業専用型 事業創業型 預金担保型	融資条件や貸出金額・期間などは 営業店担当者にご相談ください。	
	貸付専用型	2億8千万円以内	1年または2年
	事業者カードローン	2,000万円以内	1年または2年
各種制度融資	東京都・埼玉県・千葉県及び区・市の制度融資を取り扱っています。	融資金額や貸出期間などは 営業店担当者にご相談ください。	
代理貸付	日本政策金融公庫、信金中央金庫などの融資を取り扱っています。		

▶ 個人ローン

（令和8年7月現在）

種 類	特 徴	融資金額	貸出期間
住 宅 ローン	変動金利型	2億円以内	50年以内
	固定変動選択型 朝日Aホームローン		
リフォームローン	ご自宅の改修など、“快適に住まう” ためにご利用いただけます。	1,000万円以内	15年以内
教育ローン	大学、私立中学、予備校や海外留学費用などにご利用いただけます。	1,000万円以内	16年以内
子育て応援ローン	出産・子育てなどにかかる費用全般にご利用いただけます。	100万円以内	10年以内
マイカーローン	新車購入・免許取得や修理・車検費用などにご利用いただけます。	1,000万円以内	15年以内
福祉ローン	介護に必要な環境づくりのためにご利用いただけます。	500万円以内	10年以内
ブライダルローン	結婚式・披露宴・新婚旅行などにかかる費用にご利用いただけます。	500万円以内	10年以内
マイホームサポートローン	不動産の購入、自宅の新築・増改築資金等にご利用いただけます。	2,000万円以内	25年以内
シニアライフローン	当金庫で年金を受給、または受給指定された方専用のローンです。	100万円以内	10年以内
相続サポートローン	相続税の納税資金や、相続に関する諸費用にご利用いただけます。	1,000万円以内	20年以内
朝日フリーローン《きゅるる》	お使いみちは自由。様々な費用にご利用いただけます。	800万円以内	10年以内
朝日フリーローン《ワイド》	お使いみちは自由。事業資金やおまとめにもご利用いただけます。	1,000万円以内	10年以内
リバースモーゲージ	ご自宅に住み続けながら、ご自宅を担保に資金をお借り入れできる50歳以上の方向けのローンです。	1億円以内	1年ごと更新
教育カードローン	ATMでお借り入れできる教育資金専用のカードローンです。	500万円以内	6年9ヵ月以内
朝日カードローン	パート、アルバイトの方もご利用いただけます。	10～100万円内 10コース	3年ごと更新
朝日カードローン《きゅるる》	様々な生活シーンでご利用いただける大型カードローンです。	50～800万円内 10コース	3年ごと更新

▶ 保険商品・サービス等

(令和8年7月現在)

種 類		内 容
内国 為替	振込・送金	当金庫の本支店、全国各地の金融機関へ安全・確実に送金します。
	代金取立	手形・小切手などをお取立てし、ご指定の預金口座に入金します。
外国 為替	海外送金	世界主要都市の銀行と直接コルレス契約を結び、迅速な海外送金を行っています。
	輸出入取引	輸出・輸入など海外との貿易取引業務を行っています。
	外国送金依頼書作成サービス	インターネットを利用して「外国送金依頼書」の作成ができます。
証券 業務	個人向け国債	満期時の元金・利息の支払いを国が責任を持って行います。
	投資信託	運用目的にあわせ、国内株式型や外国債券型など多彩な商品をご用意しています。
生命 保険	個人年金保険	ライフプランの実現など、お客さまの夢をかなえるための資産づくりを応援します。
	一時払終身保険	万が一の保障を一生にわたって確保する保険です。外貨建てもご用意しています。
	医療保険	病気やケガの際の入院・通院・手術などに備える保険のほか、認知症に備える保険をご用意しています。
	がん保険	「がん」と診断された時や「がん」での入院・手術の時などに、給付金を受け取れる保険です。
	学資保険	お子さまの進学時期にあわせて教育資金を計画的にご準備いただける貯蓄型の保険です。
損害 保険	火災保険	信用金庫業界統一の住宅ローン関連の火災保険です。補償範囲の広さと割安な保険料が特徴です。
	傷害保険「シニアサポーター」	少額の保険料でケガや事故に備える「こすもす倶楽部」会員の方専用の保険です。
	しんきんの傷害保険	基本プランのほか、キッズプラン、ビジネスプランがあり、当金庫会員の方は割安な保険料でご加入できます。
シニア・サポートサービス		シニアのお客さまとご家族の方が安心して暮らしていけるような商品・サービスを取り揃えています。
朝日キャッシュカード		全国の提携金融機関でのお引出しのほか、全国の信用金庫・ゆうちょ銀行等でお預入れができます。
朝日ビジネスカード		法人向けカードで、普通預金のカードは全国の信用金庫・ゆうちょ銀行ATMでご利用できます。
朝日IC・VISA一体型カード		1枚のカードで、生体認証ICキャッシュカードとクレジットカード（VISA）機能がご利用できます。
デビットカードサービス		当金庫のキャッシュカードを全国のJデビット加盟店でのお支払いにご利用できます。
朝日スマートアプリ		口座開設、残高照会、取引明細照会、振込、キャッシュカードの出金ON/OFFなどができます。
朝日ビジネスポータル		事業を営むお客さまに便利な機能を集約したポータルサイトです。
ペイジー口座振替受付サービス		口座振替の手続きが、印鑑不要でキャッシュカードだけで行えます。
ネット口座振替受付サービス		提携企業の各種支払いに関する「預金口座振替契約」ができます。
イ バン タ ン キ ン グ ネ ット グ ル ー プ	朝日WEBダイレクト	個人の方がインターネットを利用して振替・振込・残高照会などができます。
	朝日ビジネスWEB	法人の方がインターネットを利用して振替・振込・残高照会などができます。
	朝日外為WEB	法人の方がインターネットを利用して海外送金、輸入信用状開設・条件変更などができます。
	朝日投信WEB	個人の方がインターネットを利用して投資信託の購入・解約ができ、手数料の割引サービスがあります。
朝日でんさいサービス		朝日ビジネスWEBを通じて「電子記録債権（でんさい）」を利用できる決済サービスです。
でんさいライト		朝日ビジネスWEB契約を不要とする「電子記録債権（でんさい）」を利用できる決済サービスです。
WEB伝票作成サービス		WEBページから事前にお振込みやお引出し等のお取引伝票を作成いただけるサービスです。
来店予約サービス		スマートフォンやパソコンからWEB上で来店予約ができます。
ファームバンキングサービス		パソコンを利用して資金の振替・振込・残高照会・取引明細照会ができます。
学校EBサービス		学校の給食費・PTA会費などの集金業務をパソコンで管理できます。
定額自動送金サービス		毎月ご指定の日にご依頼の送金先へ一定の金額を送金します。
メールオーダーサービス		住所変更・公共料金自動支払サービスや朝日WEBダイレクトのお申込みが郵送で簡単にできます。
しんきんコンビニ収納サービス		ご契約企業の販売代金などの各種料金をコンビニエンスストアを通じて収納し、ご契約口座に入金します。
しんきんゼロネットサービス		全国各地に設置されている提携信用金庫のATMを《無料》でご利用いただけるお得なサービスです。
貸金庫		預金証書、権利証、貴金属などの重要書類、貴重品を安全確実にお預りします。
“toto”換金		サッカーくじを窓口で換金します。
Bank Pay アプリ(こたら送金)		こたら送金などができます。
相談業務	年金	専任のアドバイザーが、年金受給手続きのお手伝い、ご相談をお受けしています。
	資産・事業	相続、不動産の有効活用、販路開拓、海外展開、創業支援、事業承継・M&A、経営支援・改善、補助金活用、労務管理・人材活用、IT活用、知的財産などのご相談をお受けしています。
信託契約代理店業務		金銭信託、土地信託、不動産管理信託、年金信託、遺言信託等の信託業務を取り扱っています。
リースのご案内		機械設備などのリースをご希望のお客さまに、しんきんリース（株）をご案内します。

▶ **手数料一覧** 主な手数料を掲載しています。(税込／令和8年7月現在) 詳しくは営業係または窓口にお問い合わせください。

ATMお預入れ・お引出し手数料

曜日	時間帯	カードの種類		
		当金庫	他信用金庫	提携金融機関
平日	8:00～ 8:45	無料	220円	220円
	8:45～18:00	無料	無料	110円
	18:00～21:00	無料	220円	220円
土曜	8:00～ 9:00	無料	220円	220円
	9:00～14:00	無料	無料	220円※
	14:00～17:00	無料	220円	220円
日曜・祝日	8:00～17:00	無料	220円	220円

※ただし、ゆうちょ銀行カードは110円となります。

店舗によりお取扱時間が異なります。一日のお引出し限度額はお客さまのお申出により最高200万円（ICキャッシュカードは300万円）まで変更可能です。

手形・小切手類手数料

代金取立	電子交換	660円
	個別取立※	1,100円
不渡手形返却	1件につき	880円
取立手形組戻	1件につき	880円
取立手形店頭呈示	受託店費用が880円を超える時は実費	880円

※電子交換所に参加しない金融機関の手形・小切手など、郵送対応が必要となる場合は個別取立手数料の対象となります。

インターネットバンキング等月額基本手数料

インターネットバンキング	朝日WEBダイレクト	無料
	朝日ビジネスWEB	オンライン・ファイル伝送サービス 3,300円 オンラインサービス 1,100円
	朝日外為WEB	2,200円
	朝日投信WEB	無料
ファームバンキング	ファクシミリサービス	550円
	アンサーサービス	1,100円
	一括データ伝送サービス	3,300円

融資関連手数料

金庫所定の収益物件融資※1	全額繰上返済手数料	固定金利期間：融資残高の2.0%相当額／変動金利期間：融資残高の1.5%相当額
	一部繰上返済手数料	固定金利期間：55,000円／変動金利期間：33,000円
	条件変更手数料	期間・金利等の変更：55,000円
	固定金利再設定手数料	16,500円
不動産担保取扱手数料	事務取扱手数料	1千万円超1億円未満：55,000円／1億円以上3億円未満：77,000円／3億円以上：110,000円
	新規設定（譲受を含む）	1（根）抵当権につき55,000円
	2物件目以降	担保設定1物件につき27,500円
	変更	1（根）抵当権につき33,000円
割引・担保手形の取立	抹消（一部抹消を含む）	1（根）抵当権につき5,500円
	担保抹消立会い手数料※2	1（根）抵当権につき11,000円
	電子交換660円／個別取立※31,100円	
	全額繰上返済手数料	固定金利期間：33,000円／変動金利期間：11,000円
住宅ローン手数料	一部繰上返済手数料	5,500円
	条件変更手数料	期間・金利等の変更：5,500円
	固定金利再設定手数料	5,500円
	事務取扱手数料	書面契約55,000円／電子契約60,500円
証書貸付電子契約手数料（事業性）	100万円以下	無料
	100万円超500万円以下	1,100円
	500万円超1千万円以下	5,500円
	1千万円超1億円以下	11,000円
証書貸付手数料	1億円超	55,000円
	全額繰上返済手数料	5,500円
	条件変更手数料	東京・千葉・埼玉信用保証協会の保証付：5,500円／保証付以外：11,000円

- ※1. 賃貸目的の土地・建物購入資金、または増改築・修繕資金（乗換資金含む）をいいます。
※2. 当金庫職員が向いて抹消（譲渡）手続き等を行う場合は、抹消手数料5,500円に加えて1立会いあたり上記手数料をいただきます。
※3. 電子交換所に参加しない金融機関の手形・小切手など、郵送対応が必要となる場合は個別取立手数料の対象となります。

外部機関による担保物件の調査費用は実費請求させていただきます。

硬貨入出金・窓口両替手数料

金種の合計枚数	入出金	両替
1～50枚	無料	550円
51～500枚	550円	550円
501～1,000枚	1,100円	1,100円
1,001枚以上	500枚ごとに550円加算	

同一金種への新券両替、記念硬貨の交換、汚損紙幣・硬貨の交換、2千円札への両替は無料です。

振込手数料

振込の種類	振込金額	当金庫内		他行庫宛
		同店宛	本支店宛	
A T M	当金庫カード	3万円未満 3万円以上	無料 無料	330円 440円
	他信用金庫カード※	3万円未満 3万円以上	無料 無料	220円 330円
	現金及び提携金融機関カード※	3万円未満 3万円以上	110円 220円	220円 330円
	WEB伝票 店頭タブレット	3万円未満 3万円以上	220円 330円	330円 440円
総合振込依頼 振込依頼書 金庫所定以外の振込依頼書		金額区分なし	440円	440円 990円
P A N K I N G T R A N S A C T I O N	朝日WEBダイレクト（個人）	3万円未満 3万円以上	無料 無料	165円 330円
	朝日ビジネスWEB（法人）	3万円未満 3万円以上	無料 無料	110円 330円
	ファームバンキング	3万円未満 3万円以上	無料 無料	110円 220円
	定額自動送金サービス	3万円未満 3万円以上	55円 55円	165円 220円
A S A P P L I C A T I O N	朝日スマートアプリ	50万円以下	無料	無料
	こころ送金	10万円以下	無料	無料

※ご利用時間帯により別途手数料がかかります。
他信用金庫カード／平日8:45～18:00以外・土曜9:00～14:00以外・日曜・祝日…220円
提携金融機関カード／平日8:45～18:00…110円、平日8:45～18:00以外・土曜・日曜・祝日…220円

でんさい手数料

項 目	インターネット利用	店頭（書面利用）
基本手数料（月額）※	1,100円	1,100円
記録発生手数料	発生記録・譲渡記録・分割譲渡	440円
口座入金手数料	220円	—
保証記録（譲渡に伴わない場合）	440円	880円
変更記録（債権内容に係わる場合）	220円	2,200円
変更記録（債権内容以外の変更）	—	無料
支払等記録（口座間送金決済以外）	440円	880円
開示請求	通常開示手数料（1申し出あたり） 特別開示手数料（1件につき）	無料 —
支払不能情報照会手数料	1,100円 5,500円	1,100円 5,500円
残高証明書発行手数料	定例発行方式 都度発行方式	無料 —
貸倒引当金繰入事由に係る証明書発行手数料	—	2,200円 5,500円
口座間送金中止手数料（1申し出あたり）	—	1,650円
異議申立手数料（1申し出あたり）	—	1,100円
特定記録機関変更記録（1件につき）	—	5,500円
	4,400円	—

※朝日ビジネスWEBと「でんさい」のパスワードを共用する場合は無料です。

手形割引をご利用の場合、1債権ごとに譲渡記録手数料または分割譲渡手数料が発生します。

その他手数料

未利用口座管理手数料		年間1,320円
証明書等の発行	当金庫所定の書式	440円
	残高証明書 当金庫所定外の書式	1,100円
	監査法人指定の書式	3,300円
両替機カードの発行	上記以外の証明書等	440円
	手数料ご入金方式のみ	1,100円
通帳・カード等の再発行	通帳・証書、キャッシュカード・ローンカード、朝日WEBダイレクト・朝日ビジネスWEB「お客様カード」、両替機カード、貸金庫カード（鍵の場合は実費）、夜間金庫の開閉鍵・カード	1,100円
	出資証券併合分割手数料	550円
送金手数料	普通扱（送金小切手）	660円
振込組戻料	（他金融機関宛の場合のみ）	660円
株式払込保管他手数料	300万円以下	9,900円
	設立・増資額 300万円超	払込金額の3/1000+消費税
貸金庫	設置店の金庫容量・様式により異なります。	
夜間金庫	月間基本手数料	5,500円
	入金帳1冊（50枚綴り）	5,500円
国債等の保護預り手数料		無料
海外送金手数料	海外向送金	7,000円
	国内内外貨建他行宛送金	5,000円

64店舗（うち有人出張所5・インターネット支店1）
8店外ATM



● AED ● 車いす対応ATM ● 視覚障がい対応ATM ● 点字ブロック設置 ● 身障者用駐車場 ● 誰でもトイレ(◆はオストメイト対応)

※ (002) (011) (102) (109) (136) は有人の出張所、ATM は無人のATMコーナーです。

東京都	足立区	012	足立支店	足立区関原3-39-3	TEL.03(3840)1511	●●●●●●●●
		015	千住支店	足立区千住柳町7-1	TEL.03(3870)1211	●●●●●●●●
		023	西新井支店	足立区西新井1-20-14	TEL.03(3898)1501	●●●●●●●●
		024	六月支店	足立区六月2-1-16	TEL.03(3858)2811	●●●●●●●●
		026	江北支店	足立区江北1-33-15	TEL.03(3856)0311	●●●●●●●●
	文京区	014	湯島支店	文京区湯島2-1-5	TEL.03(3814)5261	●●●●●●●●
		022	根津支店	文京区千駄木2-44-3	TEL.03(3822)2411	●●●●●●●●
		032	神明支店	文京区本駒込5-73-10	TEL.03(5685)5011	●●●●●●●●
		037	大塚支店	文京区大塚5-9-2 新大塚プラザ2F	TEL.03(3947)3555	●●●●●●●●
		141	小石川支店	文京区春日1-11-8	TEL.03(3812)2261	●●●●●●●●
	葛飾区	028	堀切支店	葛飾区堀切1-40-14	TEL.03(3696)0211	●●●●●●●●
		133	金町支店	葛飾区東金町3-30-13	TEL.03(3607)5108	●●●●●●●●
	江東区	030	猿江支店	江東区猿江1-18-2	TEL.03(3846)7881	●●●●●●●●
	中央区	031	日本橋支店	中央区日本橋茅場町1-2-18 日本ビルディング別館7F	TEL.03(3663)0650	●●●●●●●●
	江戸川区	101	中央支店	江戸川区松江3-15-9	TEL.03(3652)1231	●●●●●●●●
		102	三角支店	江戸川区船堀7-17-27	TEL.03(3689)0531	●●●●●●●●
		(102)	船堀出張所	江戸川区船堀3-7-20	TEL.03(3877)5511	●●●●●●●●
		103	江東支店	江戸川区小松川3-11-1-101	TEL.03(3682)4111	●●●●●●●●
		105	新小岩支店	江戸川区松島3-43-15	TEL.03(3653)5551	●●●●●●●●
		106	ししぼね支店	江戸川区鹿骨3-3-9	TEL.03(3670)4191	●●●●●●●●
		108	南篠崎支店	江戸川区南篠崎町4-1-16	TEL.03(3678)1121	●●●●●●●●
		113	小岩支店	江戸川区東小岩5-25-1	TEL.03(3671)5611	●●●●●●●●
		114	篠崎駅支店	江戸川区篠崎町2-7-8	TEL.03(3678)8811	●●●●●●●●
		118	瑞江支店	江戸川区東瑞江3-62-31	TEL.03(3698)2611	●●●●●●●●
		119	一之江駅支店	江戸川区一之江8-14-1	TEL.03(3656)5541	●●●●●●●●
		125	なぎさ支店	江戸川区南葛西6-20-4	TEL.03(5674)7011	●●●●●●●●
		132	葛西支店	江戸川区西葛西4-1-10	TEL.03(3680)1551	●●●●●●●●
		138	東葛西支店	江戸川区東葛西6-31-7	TEL.03(5696)5811	●●●●●●●●
		ATM	総合区民ホール出張所	江戸川区船堀4-1-1(タワーホール船堀B1)		●●●●●●●●
		ATM	船堀駅出張所	江戸川区船堀1-8-19		●●●●●●●●
		ATM	大杉出張所	江戸川区中央2-18-19		●●●●●●●●
		ATM	本一色出張所	江戸川区本一色1-21-3		●●●●●●●●
		ATM	同愛会病院出張所	江戸川区松島1-42-21(同愛会病院1F)		●●●●●●●●
		ATM	スーパーヤマイチ出張所	江戸川区江戸川3-1-6(スーパーヤマイチ今井店)		●●●●●●●●
		ATM	森山記念病院出張所	江戸川区北葛西4-3-1(森山記念病院1F)		●●●●●●●●
	練馬区	144	大泉支店	練馬区大泉学園町6-12-40	TEL.03(3921)3211	●●●●●●●●
千葉県	市川市	109	行徳駅前支店	市川市行徳駅前2-13-21	TEL.047(397)6211	●●●●●●●●
	船橋市	(109)	原木中山出張所	船橋市本中山7-4-7	TEL.047(333)2123	●●●●●●●●
	松戸市	135	ときわ平支店	松戸市常盤平5-16-7	TEL.047(388)1211	●●●●●●●●
埼玉県	三郷市	140	馬橋支店	松戸市西馬橋広手町7-1	TEL.047(340)1181	●●●●●●●●
		136	三郷支店	三郷市高州2-399	TEL.048(956)0131	●●●●●●●●
		137	彦成支店	三郷市高州2-399(三郷支店内)		
		(136)	戸ヶ崎出張所	三郷市戸ヶ崎2-134-2	TEL.048(956)6011	●●●●●●●●

本部／東京都千代田区東神田2-1-2 TEL.03(3862)0321

- 個人ローンプラザ 台東区台東2-8-2 本店ビル5F(個人営業部内) ☎ 0120-108-222
- 個人ローンプラザ 一之江駅 江戸川区一之江8-14-1 都営新宿線「一之江駅」駅ビル2F ☎ 0120-277-366
- 年金相談センター 江戸川区一之江8-14-1 都営新宿線「一之江駅」駅ビル2F ☎ 0120-179-311



© '26 SANRIO CO., LTD. APPR. NO. L670017

イメージキャラクター
「パンナピッタ」

pannapitta



資料編のご案内

財務状況等のより詳細な情報については、
資料編を作成しています。資料編は、当
金庫ホームページに掲載しています。



街の鼓動に敏感です

朝日信用金庫